京城日報

（夕刊合せて十頁）　市內版

ふたむかしの朝鮮 廿年前の電氣事業を回顧して

京電專務　武者錬三

二十年前といへば日露戰爭直後のことであつて今の總督府の前身である統監府がはじめて置かれ伊藤公が第一世統監として朝鮮に赴任せられ諸種の制度漸く緒を開かんとしつゝあつた頃で一方經濟界においても戰後の疲弊が未だ全く癒えないが各種の企業熱はこれから盛んにならうかといつたやうな時代である。

その頃朝鮮における電氣事業といへば、米國人コールブラン氏が創設した韓美電氣株式會社があつたのみで外には釜山と仁川とに瓦斯電燈會社設置の目論見があつた位で未だ特記に値するものもなかつた。されば、もし、二十年前の電氣事業について語るとなれば勢ひこの韓美電氣會社の話以外には無いわけである。こゝに申すまでもなく同會社は後に、現在の京城電氣株式會社の前身たる日韓瓦斯會社に買收せられたものである。

韓美電氣會社は紡績機械と電車の布設を目的として起こり續いて電燈を供給して經營してゐたもので、成績は成立といふ程のこともなかつたやうである。その頃は、麻浦に二三五『キロ』、二臺と、東大門の今の電車庫のある處に一〇〇『キロ』、二臺の何れも現在では舊式に屬する機械を備付た發電所があつた。附近の低い家屋に比べるとこれは又少し高すぎる煙突から東西相呼應してもく〳〵と黑煙を吐き出すこの兩發電所から市內に電氣を供給したわけである。

電車は東大門を中心にして、清凉里行と西大門行の二線、西大門から麻浦へ行く線、および鍾路から南大門をくゞり抜けて龍山に至る四つの路線系統から成つてゐて、勿論何れも單線で處々に待避線があつたけれども別に停留場の設けがなく電車は『カマイツソ』と手を擧げれば隨所に停車したものである。電車の數が皆で十幾臺といふのであるから一度乘りそこなふと次ぎの電車までは可なり長い時間を待たなければならなかつた。

その賃金も區間であつて、東大門—鍾路—南大門—西大門—龍山および鍾路—岡崎町の各々の間を一區として、別に麻浦線と清凉里線とは各二區に分れ各區三錢づゝであつて車掌は『レジスター』といふ時計のやうなものを肩からかけてゐて一區く金を取りにくる、乘客が金を渡すと『レジスター』の球をひいて『チン』と鳴らすだけで切符は別に發行しなかつた。その頃の車體はと……云ふのでその頃婦人は皆被衣をかぶつて外出をした、さてこそこの綱邊の部分を婦人席にしたといふわけである。近頃東京や大阪あたりで婦人專用電車のことがやかましく論ぜられてゐるが朝鮮ではすでに二十年前に婦人專用席を電車に設けてゐたといへば面白いことであるし、又別な樣では皮肉にもなる

次ぎに電燈であるが、京城全市で僅に五千燈か六千燈位しかなく、その需要家も大官、富豪や會社、大商店等に限られてゐた、料金も初めて電燈を點けるときには一戶につき電線引込料五圓、別に屋內工費として三燈以內は一燈毎に四圓、三燈以上は毎燈三圓、十燈以上は毎燈二圓二十五錢、を申受けることになつてゐたから一燈設備すれば九圓、二燈ならば十三圓、といふ計算になるなほ電燈料は十燭一圓六十錢（今は六十八錢）十六燭二圓五十錢（今は九十錢）三十二燭四圓（今は一圓五十錢）五十燭六圓（今は二圓十錢）であつた。勿論その頃の電球はガス入は無論の事、タングステンランプさへない時代で長く使ふとガラスが黑くなる炭素線電球ばかりであつた。その時分の京城の物價を調べて見ると日露役後で一般にあがつてはゐたがそれでも白米十四錢（今は四十二錢）石油一圓八十錢（今は三圓）ビール一ダース二圓七十三錢（今は四圓二十錢）砂糖一斤十錢（今は二十六錢）職人夫三十錢（今は九十錢）といふ風であつた。これ等を對比して見ると開化はどういふ行き方をするものかゞわかつて面白い。

それから現在では發電所の發電容量が大きいのでそのやうなこともないが、その頃は僅か七百キロ足らずの容量だつたので電車が動き出すと電燈が暗くなり、とまると急に明るくなるといふ奇現象もあつた。

內地でも二十年前には電氣普及の程度も今日から見ればお話にならず、東京でも電燈をつけてゐる家は富豪とか大商店等に限られてゐた。されば大學以下の學生連中も皆ランプで勉強したものであり……

……電氣事業も更に一段の進步をなすべきことは私共の信じて疑はぬ處である。彼の北鮮地方の大水力發電計畫の實現に基づく大生産工業施設の發達の如きはその最も好い例となるべきものであり、在鮮電氣事業者は勿論、朝鮮を擧げて一樣に協力してその成功を期すべき問題であると共にこの種の大發電計畫の完成はやがて來るべき全鮮電力供給統一等の大問題をも解決すべき一階梯でなければならぬ。

それはさて置き京城電氣の前身である日韓瓦斯電氣會社の設立を韓國政府に請願し統監府に出願して伊藤統監の大なる御盡力によつてはじめて事業許可を貰つたとき自分は嬉しくて〳〵曾禰荒助（副統監）と青木榮から二種酒を一本貰つて來て大いにメートルをあげてこれから南山の麓に登つて萬歲を三唱したのも思へば二十年の昔自分の二十五歲の夏の或日のことであつたが今日となつては全く夢の如くであつて、夏の夕べ涼を求めて南山に登り盛んな全市街にかゞやかしいともしびの海を眺め、或はその市中をぬふ電車の響きをきゝしりなど耳にすると時々轉た今昔の感に堪えぬものがある。

京城日報記念號と五十名家の小論評 九月一日より連載す

九月一日より發行する本紙滿二十周年記念號紙上には政界實業界その他あらゆる方面の代表的名家、大家よりの祝辭祝文の寄稿を滿載するが、特に本社東京支局においては、京城日報創刊廿周年を機會とし

一、朝鮮統治の實績　一、産業の開發　一、教育の振興　一、內鮮融和　一、朝鮮の印象

等に關する忌憚なき批判所見を求め、五十余名家の回答に接したので、記念號紙上に掲載する、嚴正な諸大家の小論評は蓋し記念號紙上絕好の好讀み物として推稱すべきものであります

筏夫の生活 鴨綠江を下りて（三）

山岸貢

◇……鴨綠江を見おろせる大厘嶺で冷々とする夜氣を味はつた、七月廿九日の夜、惠山鎭の有志がわれらを料亭に招じてくれたのである、われらとは朝鮮教育會主催の白頭山探險隊の一行五十九名である、時代の幾をなす國境山岳界にも祕密の國となつて居た、內地のみならずとたる白頭山は萬人犯すべからずといはれた靈地で從來山巓を極めた人も稀であり、山を中心にした直徑五十方里はひめたる地となつて居て、たゞ徒らに猛獸うそぶき馬賊の躍れる家とされて居たにすぎない

◇……これを學界に紹介し、自然の祕密を探らんとするこの一行の研究を指導すべく城大醫學部は全鮮から集まつた教育家と、一行の石戶谷勉氏、地質調査所の山成不二麿氏が加はつてをり、それに鐵道局技師青木三氏、本社から記者も、白頭山を藝術にしくもうといふ洋畫家の福田義之助、東洋畫の那須雅城氏、または初めての試みとして活動寫眞に撮影する爲に本府社會課の菅喚太郎氏、文教の朝鮮記者上原千馬太氏の各方面の人を網羅して居た隊長として視學官高橋濱吉氏、幹事として成[illegible]學の李明鎬氏と、顏ぶれだけでも一ことではすませぬ大團體である、白頭山にこの大團體は成る程はじめての事であらう、

◇……同地學校組合管理者から、戰跡の話と登山の注意を受けた。猛獸が密林中に躍る話、蝮が喉の上から飛ぶ話、かつて登山したものが行方不明となつて三日三晩さがしてあるいた話、聞き手は皆おそろしい處だと感じます、酒の醉ひも醒してしまふあすは恐ろしい山へ登りだすのである、注意に話された厚意は謝んだが、一行中には歸りたくなつた者もあるらしいのである

◇……あとで聞いた話だが、この學校組合管理者はまだ一度も白頭山へは登らないのだといふ、登山した人から模樣を聞いて居るので職掌に話せるのだそうである。明けはざる醫藥家、攝かざる畫家といふのが近頃東京などにはをるそうな、登らざる登山家が惠山鎭に居る、といへば對句にはならぬか

◇……歡迎宴は盛大にふけた、中空に浮いた月があすの天氣を物語り顏である、宿に引取つた一行は旅立の準備に多忙である、山巓までは五日の夜泊り、六日目の晩には目的を達するのである、行程片道廿里、往復六十里九日がかりなのである、內地の登山でもこれだけ徒步で、これだけ日數のかゝる處はあまりない

◇……『普天堡までは四里です』といふ人があると『七里ですよ』といふ人がある、里程は人ごとに違ふ、この旅で一番困つたのはこれであつた、測量でいふ里程も土地の古老のいふ里程とさへまちまちであつた、これは登山のときだけでなく鴨綠江下りのときも困つた、白頭山は國境線上の重要地點をなして居る、その山路の察隊や里程は早く一定したいものである

中村古峽氏著（最新刊） 變態心理の人々

四六判二五〇頁函入　金壹圓參拾錢　書留送料金十八錢

變態心理、それは程度の差こそあれ殆ど總ての人に內在する精神現象である。天才も白痴も哲人も狂人もそれであると言ひ得るかも知れない。本書は變態心理研究の第一人者たる著者がその多くの事實に取材せられた興味ある創作數篇である。

一內容一斑　△ある青年の遺書△田舍教師△二狂女△うたゝねの後△盜癖△正心邪心△見捨てられた魂△上奏者S君其他

田中香涯著（再版） 間違だらけの衛生

四六判函入　二八〇頁　金壹圓九拾錢　書留送料十八錢

（內容一斑）△今日の衛生法は虛弱者及び病者に對する消極的衛生法なり△文明人に病者の多き所以△精神作用の肉體的影響を無視せる衛生法△洋風の衣食住を排す△神經衰弱△迷信と治病△社會的に必要な病者△早婚と血族結婚其他

沖野岩三郎氏著 私は生きてゐる

四六判函入　二五〇頁　金壹圓貳拾錢　郵送料金六錢

暗い地獄のやうな天地に生ひ立つた一自然兒はふとした事から此世の光りを見た。然し彼は其光を見たことによつて更に悲しい想ひに苦みながら、尚且生きて行かうとして行く……

最新刊 沖野岩三郎著 悲しき假面

大野靜方書伯装幀　四六判二五〇頁函入　金壹圓八拾錢　書留送料金十八錢

平和の旗は永久に吾らの家から奪ひ去られたのではないか。快樂の盃は最早や吾等の手に返つて來ないのではないか。戀を歌ふ人たちよ愛に醉ふ人だちよ平和を夢みる人たちよ。御身たちは眼に見えざる假面を被つてゐるのではないか。假面の下ではいたましい涙が絕えず流れてゐるのではないか。

發兌　東京日本橋通旅籠町　振替東京一三七五番　大阪屋號

李王職御用　範模 全乳　八道御用病院

太正農園肥料　東亞牧場

瓶の御注文は迷はずに　畑硝子製造所へ　品質本位確實　迅速價格低廉　京城古市町　電話本局四六番　振替京城一〇三八三番

ラヂオ用眞空管 サイモトロン 一九九型 二〇一A型

有益な講演、面白い落語、愉快な音樂……ラヂオの夕を樂しむ時季が參りました皆樣の受信機にはどこの眞空管がついてゐますか、定評あるサイモトロンは左の特徵をもつて居りますから何れの受信機に御使用になつてもよく働きます。

⊙品質　マツダランプの工場でラヂオトロンの特許權を使つて製造したものですから品質には少しも遜色がありません。

⊙値段　一個四圓五十錢と云ふ値段は他の製品と比較して最廉です。

⊙特長　一九九は乾電池で働きますから充電の面倒な蓄電池の必要がありません。

マツダランプ製造元　東京電氣株式會社

中央公論 秋季大附錄號

八月廿四日發賣　○定價壹圓六十錢　郵税五錢○　東京麴町丸ノ內ビル七階　中央公論社　振替東京三四番

◇口繪『水村秋意』……小杉未醒◇

◇發賣禁止問題……卷頭言◇

- 科學の社會性……大山郁夫
- 農業と社會主義……法學博士 河田嗣郎
- 新經濟革命の目標……經濟學博士 太田正孝
- 辯護士法改正の根本問題……高柳賢三
- 社會學的方法論の諸問題……片上伸
- 宗教法案の法理的批評……小野清一郎
- 機械の社會理論……杉森孝次郎
- 時評 長野騷擾事件の側面觀（鐵道次官の進退・メキシコ宗教紛爭の眞相・思想界の使命・西園寺公の元老無用論）……法學博士 吉野作造
- 戲曲 白日夢……谷崎潤一郎
- 小說 大石良雄……野上彌生子
- 小說 カナリヤ……正宗白鳥
- 戲曲 妹……小島政二郎
- 小說 オンネコタン……里見弴
- 小說 暑さに喘ぐ……德田秋聲
- 戲曲 ありそうみ……久保田万太郎
- 小說 亡びる……佐々木茂索
- 小說 下女……宇野浩二
- 小說 義經……網野菊
- 小說 新秋の記……佐藤春夫
- 想華 西洋羇旅小品……齋藤茂吉
- 想華 虎子……文學博士 濱野青陵
- 想華 芭蕉の「けらし」……小宮豐隆
- 殉教バテレンの書簡……文學博士 姉崎正治
- 珍鶚鴟石……水木京太
- 地震は豫知し得べきか……中央氣象臺 國富信一
- 最中集……小澤碧童
- 原敬と天主教……法學博士 吉野作造
- 文藝時評 一葉と樗牛・青野氏岸田氏谷崎氏・輕井澤所感・自己辯護……正宗白鳥
- 愛書癖……辰野隆
- 家庭文學の變遷及價値……日夏耿之介
- 亞米利加の女難文化……佐々木指月
- 慶州記錄……小杉放庵
- 山を思ふ……石川欣一
- 讀書放浪……內田魯庵

鷄の理想的飼料（見本說明書呈）

東洋畜産興業株式會社　京城府黄金町二丁目

呼吸器病專門 虹ケ濱病院

初期結核療養所　山陽線虹ケ濱　病室白砂青松ノ海濱ニ介在

平壤土産

樂浪文化を參考として新案せる珍菓　樂浪萬壽　樂浪落雁　樂浪煎餅　下江黄金堂　平壤（電話二〇三番）

商號變更公告

當會社商號左記ノ通リ變更致候

大正十五年八月廿五日

東京市麴町區永樂町二丁目十番地

（舊商號）帝國海上運送火災保險株式會社

帝國海上火災保險株式會社

營業種目　海上保險　火災保險　運送保險

支店　大阪　神戶

出張所　橫濱　名古屋　京都　福岡

白馬印ウヰスキー

品質優等風味卓絕世界一の　白馬印ウヰスキー　接客家庭用又御贈答用トシテ最適當品

大阪定期歩み

……後場寄りに寄つたが……保合持續の外なかるべく……

朝鮮の鐵道網

京城日報

産米増殖に伴ふ必然の計畫

一

總督府が來年度豫算に計上することになつて居る鐵道十ケ年計畫は、産米増殖計畫と不可分の事業であつて、本年度において解決すべかりしものである。即ちそれは別々の計畫とすべきものでなく、産米、鐵道相並行して一丸とし、朝鮮拓殖計畫に包含すべき性質のものである。

二

來年度豫算に計上せられるはずの北海道第二期拓殖計畫に關聯して、北海道長官は鐵道省に對し鐵道網の完成促進を希望してゐるが今回井上鐵相の北海道行は專らその觀察のためであるといふ。然し北海道の鐵道網は朝鮮に比べて余程充實に近づいてゐる即ち朝鮮の鐵道は官私設を合せ一千七百七十余マイルの延長に過ぎず土地面積に比し百方マイル當りは十二マイル三分であつて、北海道は二十八マイルである。又人口十萬人當りに付朝鮮の九マイルに對し、北海道は六十四マイル八分に上つてゐる。從つて北海道拓殖計畫に關聯して鐵道網の完成促進を要するとすれば、産米拓殖計畫に伴ふて朝鮮鐵道網計畫の實現は一層急務であると認めて置かねばならぬ。

三

鐵道十ケ年計畫の内容は總額三億五千萬圓といふ可なり厖大なものである。うち二億五千萬圓を以て官線約一千マイルを建設し五千萬圓を以て私設鐵道を買收し、五千萬圓を以て既設線の改良、船車聯絡設備の擴張を行ふ豫定だといふ。即ち來年度以降の建設改良費毎年三千五百萬圓に上るのであつて、今年度のそれに比し、二千萬圓の増額となるが、無論この三千五百萬圓全部の財源は公債に仰ぐ外はない。さて公債の増額なるものがなかなかの難關であらう。

四

早速藏相は濱口氏よりもなほ一層緊縮政策の信者であるといはれてゐるが、來年度には與黨の希望もありかつ總選擧の對策上からも一概に緊縮政策を固執せず、いはゆる『適當主義』と稱する方針を採ることに閣議の方針がきまつたとかきまりさうだとか傳へられてゐる。石の上にも三年といふ譬の如く内閣も三年目である。もう緊縮一點張りでもあるまい。殊に人口問題や食糧問題に政策上の新味を添やうといふ氣の藏相ないでもない現内閣は、朝鮮の鐵道網計畫をみゞに削ねつけることはあるまいとも思はれる。

五

然し樂觀はくれぐれも禁物である。いな、現内閣の今も藏シッカリ譲すまいとしてゐるのはその公債非公募主義の大綱である。しかしてこの鐵道網計畫はその公債政策の根本に觸れねばならぬ朝鮮事業公債の大増額要求を含んでゐる産米増殖計畫が容れられたのは、政府下關の努力にもよるが、それは食糧問題に對して直接の解決を意味するのみならず、その財源が公債の増額によらず、預金部資金による關係もあつたと思ふ。然るに鐵道網の財源は全部が公債である。内地に對する響きからいつても、鐵道網の必要は産米増殖のやうに理解され難いであらう。かたがたこの計畫の實現は、産米増殖計畫よりも一層大努力を要するものといはねばならぬ。」

罷り間違へば内閣は瓦解

解散も斷行てきず手痛い攻撃で

【東京電報】怪寫眞事件の第二問題となるは撮影時期が小川前法相か江木法相の何れの時代なりやであるこれにつき立松判事は昨年七月九日頃と記憶すると語つてゐるが、實際の寫眞をみるときは七月の氣候における服裝とは受けとれずそれより寒い三、四月か十月頃と判斷すべきが妥當の樣である、なほ立松判事が朴烈、文子が豫審廷で傍若無人の態度を弄し手のつけ樣なく獄吏とりのため撮影したものならば豫審に入つて間もない時、即ち小川前法相時代とみるべきであり、更に豫審終結記念撮影とすれば寧ろ江木法相時代とならねばならぬ、しかしてこの點は司法部内において直に判明しうべきにかゝはらず江木法相はじめ司法當局がこれを明瞭にせぬは極めて不可解なりとし各方面に政府の誠意を疑ふものが多いが右を理由としてみらるゝところは

一、怪寫眞の撒布された際、何故に江木法相はトリックを以つて撮影したものとし司法部内に關係なしと言明したか

一、撮影時期を問はず此の内容を明瞭にせば勢ひ責任者處罰問題を生ずべきも現行法規では豫審判事の立場が自由なるため、如何ともし得ず若し之れを處罰せば司法部内の紛糾を來すこと

一、以上の理由で江木法相は撮影事件を不問とし漏洩の徑路を調査せしめたこと

であるが既報の如く小川前法相は突如公開狀を發して江木法相に肉薄するところあり、江木法相もまた右事件を暗中に葬るを得ず、なんとか聲明をしなければなるまいが、小川前法相の策戰としては萬一氏の寫眞撮影時日が自分の法相時代ならば立派に責任を負ふべく同時に江木法相に對して

一、何故江木法相は今日迄本問題を不問に附し新聞に發表さるゝに至り取調べを開始したものか

二、法相の職務を全ふしたるものか法相の何人たるを問はず既に朴烈文子が斯かる傍若無人の行動ある以上一片の憐憫の情を與ふべきでない、然るに法相は減刑の恩典を與き過りに奏請した責任如何、法相は自から恐懼の念にうたれぬか

の二點を提げて突撃する決心を示してをり、江木法相としては重大なる危機に立つものとみなければならず、更に貴族院方面では一齊にこの問題に對して慎重な調査を開始せんとしつゝあり、その結果痛烈な質問となつて議會に現るべきは當然であり、殊に研究會側では平沼議長を筆頭に非常な緊張を示してゐるから目下議會の問題として取扱つてゐる諸種問題の中で最も重要なる問題としてこの議會に取扱はるべく、然も性質上、一片の誤魔化し的説明をもつてこの問題が葬ることは到底許されないことであり、法相不信任案乃至内閣不信任案、若くは上奏案が可決される場合、解散を以て臨むも理由かくの如きにおいては豫算なきは明かである以上結局内閣はこの問題で總辭職となりはせぬか、何れにするも來月はじめ休明けを待ち貴族院、衆議院側もこれをいよいよ問題化するに至るべく形勢によつては總辭職直下、内閣の死命を制するに至るやも知れぬとみられてゐる

本年の稻作や、良好

【東京電報】農林省發表＝本年稻作は播種後、六月中旬に至る苗代期の氣溫低かりしため成育が思はしくなかつたが移植時期に氣溫漸く復活し爾來高溫旱天つゞき局部的には旱害があるが土用入り後の氣候概して順調で病虫害水害を受けた地方があるが全國的にみれば八月十五日現在に於ける作況は普通作況に比し稍々良好の狀況である

撮影時日は前法相時代

昨年の五月上旬

立松判事が豫審廷で

【東京電報】怪寫眞問題について最も重要なる點は撮影者、日時、場所および動機であつて、前法相小川平吉氏は既報の如く公開狀を發表して『眞相を明かにせよ』と政府に迫つたが、一方司法當局は調査の結果立松豫審判事が地方裁判所第五號豫審廷で昨年の五月五日頃と判明した、即ち小川前法相時代の出來事で政友會および小川氏の態度は最も注目にあたひするものである

床次氏が首相に嚴肅な意味の忠告

飽まで國家本位の立場で曲直を明かにせよと

【東京電報】床次總裁が廿七日突如若槻總裁を訪問したことは政界に大なる衝動を與へたが、床次氏の訪問の要件は目下世人の耳目を聳動せしめつゝある大逆犯人の怪寫眞事件が國法上より見るも又司法權の威信の上より見るも容易ならざる影響をおよぼすものであるとなし、政友本黨は既報の如く事件の經緯について周到なる調査を行ふことになつた旨をつげこの際政府としては速かに眞相を發表して世上の疑惑を一掃せんことを希望すると共に、この問題に處して政府は飽まで國家本位の立場に則し公平無私の方針を以つて曲直を明かにせざれば由々しき結果を招來するであらうとの嚴肅な意味においての忠告を與へたものであつて、政府今後の出様如何によつては遂に重大なる時局が展開さるべく見られてゐる

話すほどの事もない

語らぬ床次氏

若槻首相を訪問して三河臺の邸に歸つた床次氏は語る

只の上の意味ではなく全く私用であるつたの一寸聞いて置きたい事があつたので先刻電話で都合を聞いた上訪れたので會談の内容は別に言ふ程の事はない、那須の話も出たが朴烈の怪寫眞事件の話なども出たが其は話の手段ではないと事もなげに語つてなかなか本音を吐かない

或事柄を返事した

政治問題ではない 首相の會見談

【東京電報】床次氏と會見後若槻首相は語る

本日床次君から一寸面會したいが都合はどうかとの電話があつたから少しも差支へないと返事をしておいた爲め、床次君が訪問されたのだが、用件は政治上の事柄でなく或る事柄につき一寸聞きたいと來られたので或る事柄に就いては別に會見をする必要はあるまい、但し政府の方で對議會策でも決定したら或は床次君や田中君を訪問して見るかも知れぬが今日では全然そんな考へはない

首相は右の如く極めて簡單に問題が何等朴烈文子の怪寫眞事件に觸れてゐない事を語つた

宮内省事件の張本が黑幕

取調べを開始し尚有力な證據を得た

【東京電報】怪寫眞事件につき東京地方裁判所古山檢事は府下千駄ケ谷九〇二喜多壯次郎(四七)が宮内省關係の怪文書と共に今回の怪寫眞事件の黑幕なることの確證を得たので二十七日朝喜多に對し拘引狀を發し自宅より拉致せしめて直に取調べを開始すると共に家宅捜査を命じ有力な證據を得た喜多は本日中に收監さるべく取調べにより詳細の關係は明瞭とならう

喜多收容さる

【東京電報】警視廳で起訴された喜多一郎は廿七日午後五時半市ケ谷刑務所に收容された

第一會議室には玉座を設く

壁畫は大ホールに

完成近き總督府新廳舍

總督府新廳舍はこの頃殆ど竣成し、目下第一會議室と大ホールに壁畫をかゝげるだけで、目下和田畫伯の手で作製中であり、近く完成する豫定であるから大ホールにはこれをかゝげるべく目下足場が組まれつゝある、しかして第一會議室には

○玉座をも 設けらるゝことゝなつており建築としては

この室が最も經費を要し又手數をも要する譯で、現在着々工を急ぎつゝあるが、從つて完成の曉は大ホールよりも總督室よりもこの室が最も立派な室となることになつてゐるこれを總ければ内部工事は全部完成することになつて居るので、來たる十月盛大なる落成式が擧行されるはずで、これについて目下當局でも

○考慮中て あるが ほ後に殘るものは外部工事であつて來年度豫算に廿八萬圓を計上されてゐるが、これにより外部工事を完全に施すはずでこれほどから光化門の移轉工事に着手してゐるが、これは延秋門方面に移轉し光化門の古蹟をそのまゝ末世に傳ふることになつてゐる。しかして玄關前には二つのグリーンがすでに出來上つてゐるが、

○光化門を 取除くと共にこのグリーンをも増加し、更にそれ相當の正門をも新設されることになつてゐるそれには又幾分の豫算を計上することになるかも知れぬがとにかく、この二十八萬圓の豫算により來年度を以て總督府新廳舍は内外共に完全に竣工する豫定である。」

京城府新廳舍に自働電話交換器

朝鮮では初めての設備で 交換手はお拂ひ箱

京城府の新廳舍に自働電話交換器を取つける計畫は殆ど準備成り目下府において東京の富士電機株式會社に機械の注文中であるが、朝鮮で自働電話交換器の設備はこれをもつて嚆矢とする。この設備に要する費用は約三萬圓で構内電話を七十五に増し各課に配置した自働機をもつて直接に通じ、交換の手數を省略し敏速に話しうる便利があり、執務上能率増進をはかる點でも非常に有効であるとみられてゐるなほ新廳舍には電氣時計も設置し時間の正確と統一をはかることになつてゐる

辭令【東京電報】

任府專賣局副事務官(七) 西林 鏡一

任官立醫院藥劑手 服部 官源

任府技師(七) 朝鮮畜産技師 守田 六男

本職を免ず

命が危く脱走す

カペーカ紙社長

【長春特電】支那官憲の拘禁中自己の生命財産の危險を感じ逃亡したハルビン露紙カペーカ社長チリーキンは突如一昨夜(廿六日夜)當地に姿を現し、ヤマトホテルにひそかに宿泊し領事館より旅行券の下附を受けた、廿八日午後三時十分發列車で上海に向け南行した、同人は廿二日ハルビンを後に當地に向け徒歩し途中馬車或は貨物列車に潜入し苦心慘憺の結果漸くたどりついたもので、支那官憲の探知をおそれ未だ自己の身分および行方等を絶對祕密にしてゐる

趙顧問袋叩きに逢ふ

支那學生の爲

【東京電報】張作霖顧問趙欣伯博士は二十七日朝八時床次本黨總裁を訪問するに先立ち附近の理髮屋で調髮を濟まし自宅小石川區第六天町五十番地に歸らんとするや七、八名の支那學生に襲はれ毆打されて傷を負ふた

双方の互讓で圓滿に解決

紛糾に紛糾を重ねた 元山の電氣問題

【元山特電】問題發生以來六ケ月間府當局の紛糾を重ねた元山電氣料値下げ問題も漸く廿七日に至り双方の互讓妥協により意見の一致を見て圓滿なる解決を見た、即ち京城側期成會側の幹部および期成會の發表によれば下げの發表により期成會側にありては一時益々二割説を固持して譲らず一時形勢は佇憎みのかたちに見えたが、その後期成會側の幹部數回會合して協議研究の結果會社の現狀に鑑み八錢の値下げは可能なるべしとして改めてこの事で交渉することゝなり、結局調停者たる木村府尹の斡旋によりその中間をとり稍て府尹の提案であつた六錢をもつて双方互讓妥協することになり二十七日商業會議所樓上にて木村府尹立會の上右六錢案を承認することになり午後一時散會したが、廿八日午後三時から同所に期成會總會を開き右案を附議し決定するはずであるが、一般の空氣は幹部承認通りこれを認むる模樣でさしもに長い間の紛糾をあつた電氣問題もここに圓滿解決を見るに至つた、因に値下率は左の如くである

一、定額燈、三十二燭まで平均六錢五十燭以上平均十錢

一、從量燈、十以上十五燈まで平均五十錢十六燈以上廿燈まで平均七十錢

一、超過料金二百五十キロ以上一錢五十キロ以上二錢下げ

一、計量、平均三割

一、電球及古電球交換は五錢

なほ實施は値下認可指令の翌日からである

十月上旬御來朝あらせらるべきスエーデン皇太子殿下が米國で發明王のトーマス、エヂソン翁を訪はせられた時の寫眞で右が殿下左はエヂソン翁

海外ニユース

首相の退職歎願

スペインで今回軍大事件が勃發した。右は即ち同國砲兵軍團が皇帝アルフォンソ陛下に對し首相プリモデリヴェラ氏の退職を獻願に及んだもののらしく首相リヴェラ氏は之に對し右砲兵軍團を解散せしむる命令を發布せんとを求めたが皇帝は之が命令に署名することを拒まれたと(サンジャドルス發)

英鑛業解決交渉

炭坑夫聯合會幹事クック氏は勞働大臣スチール・メートランド氏に對し會見を申込みメートランド氏は之が爲スコットランドの避暑地より倫敦に急遽歸來であつたが炭坑夫側と政府當局の罷業問題解決交渉は愈廿六日午後開の運びとなつた(ロンドン發)

ギリシヤ新内閣

コンデイリス將軍は廿六日軍閥階級以外のものより成る僅に國民の福利を目的とする新内閣を組織した(アテネ發)

各政黨代表渡日

目下歐洲訪問中の日本議員團の勸誘に依り歐洲議會各政派代表は近く日本各般の視察の爲め訪問することゝなつた(メルボルン發)

企業者に不干渉

從來共產黨員が公營事業の要職を占有し來つた事は徒らに一般民衆の反感を招き能率を低下し企業の發達を阻害する弊害の甚大なるに鑑み、共產黨中央委員會は今回各地方黨務機關に對し絶對に企業者に干渉せざるやう訓令すると同時に、企業に無經驗なる黨員の經營責任者たるを禁じ企業責任者を以る可く黨務に關係させないことにした(モスコー發)

職工副監督夫婦 怒れる職工に殺さる

【上海廿六日發電】同興紗廠副監督良職工長兄弟が罷業職工の爲め十五ケ所きられて慘死した事件があつた、實は過般同工場がロックアウト、閉鎖した不良職工千七……る此等の者の迫害いよいよ甚だしくなる……した死體は誰が誰とも見分けがつかぬ……事態は漸く惡化の兆がある

總罷業愈よ始まるか

……れも明日より罷業するらしい旨聞えた……罷業も廿八日……の限定といはれ……

國民黨新聞發行を禁止

……紅軍等の武裝が盛んに行はるゝを以て奥漢宇は二十七日總に武漢……

コレラ

【長春特電】……北方五月……の間防疫關係が知り直に撲滅を行ひ……をとつて滿鐵社中でもし之が撲滅……

皇室葬儀令

制度審議會總會で可決

【東京電報】帝室制度審議會總會は今二十七日午後五時から霞ケ關離宮に開會

一、皇室喪儀令制定の件(皇室令)

イ、天皇、皇后、皇太子、皇子親王、王同妃等の御葬儀は宮中葬(神式)を以つて行ふと

ロ、宮中葬儀の次第

ハ、喪服服裝に關する件

其の他

一、國葬令制定の件(勅令)

の二案を附議異議なく可決した

仲裁あり朝鐵妥協

朝鮮協會立つ

朝鮮鐵道總會は余す所三日となり改革派の追及いよいよ白熱化して來たが總會紛擾を見越した朝鮮協會は馬場鍈一、石井光雄、尾崎敬義の諸氏はこれが仲裁のため奔走中にて結局双方妥協される運びである

清浦子一行

卅日夜入城

清浦奎吾子をはじめ貴族院議員池田長康、藤村義朗、西田冠氏一行は支那視察に向ふ途次卅日夜入城朝鮮ホテルに投宿一日夜奉天に向ふはずである

人事消息

▲亥角仲藏氏(東洋水利組合長) 二十八日入城

▲堀直喜氏(辯護士) 旅行中の處二十七日歸城

しなば茶

總督府新廳舍前の光化門を移轉すると同時に、この大通りをグレート京城の代表的大通りにしたいといふのは當局の肚で▲肚の中のその肚の中といふものを探つて見ると道廳をいま少し引込ませてこれを新築し▲更に法學專門を買飛ばしてそのあがり高で法學專門を他に新築し▲もう一つ朝鮮步兵隊を他に總督府が新築してこれに步兵隊を住み代へさせてその跡に裁判所を新築したいといふ計畫である▲ところが步兵隊のことはこと陸軍省に關係し國有財產法と關係があるので右から左と左樣簡單にも參らぬ▲おまけに道廳新築にも相當の金が必要だし、法學專門もいざ買飛ばそうとなるとなかなか恰好の買手がつかぬといふ有樣で▲いまのところ何といつても勘定あつて錢足らず▲だが然し理想としては何といつても申分のない理想である。」

各地の温度

廿七日正午

天津	八二・四	青島	七七・〇
上海	九一・四	長春	七一・六
奉天	七七・〇	大連	八〇・六
龍岩浦	八〇・六	仁川	八二・四
木浦	八二・四	雄基	七八・四
元山	八四・二	江陵	八二・四
釜山	八二・四	京城	八二・四
新潟	七八・八	東京	八四・二
下關	八六・〇	長崎	八二・四
間島	七九・〇		

京日案内

九號活字十五字詰五行一回壹圓三十錢 但匿名ハ壹圓拾錢増

至急 二間程の貸家を求む(委細通知) 本社内案内係

守衛 數名入用 但し野球開催中希望者は本人來社ありたし 京城日報社庶務部

仔犬 分譲五十圓より百圓まで英國セツター種數頭但し生後二ヶ月 仁川日動車商會 別府

乳兒 男 愛兒家に御世話いたし度し 京城府櫻井町壹丁目五十番地 原口 電本三五三八番

讓店 南大門市場内目拔の場所何商にも適す臨國の爲急賣す 南米倉町二十二 今井商店

讓店 開國以上に付讓渡したし御入用の御方は至急御來見ありたし 京城府本町貳丁目七十三番地 裕興號 醫藥商

公債 及債券高價買入 地方は爲替又は代金引替 京城黄金町二丁目 電本六七六 佐野喜商店

恩給 年金遺族扶助料證書 ……今村病院 ……

恩給 ……京城竹添町 ……光化門 ……

恩給 ……安格公債證券……

古本 誠實買入御報參上 文光堂書店 本店本町二丁目 電本局貳六四〇

古本 誠實買入 御報次第參上仕候 京城本町三丁目 至誠堂書店 電本局二七四二

毛糸 各種取揃ひ御得は特に…… 近々に出來御申越次第見本…… 京城本町二丁目 ちゝぶや毛糸部

讓店 目下盛に營業中のある食堂引揚の爲に付讓る 櫻井町一ノ八七(安藤) 電本局三七四

高級 社員募集 ……電本七六〇〇番 ……株式會社

特別案内

店員 御試用の心得有るかた 五錢迄の方至急入用 履歴書持參本人來談

角一ゴム會社京城出張所 南大門通二ノ一二五

土地建物賣却廣告

一、府内長谷川町九七ヨリ百番地迄 坪六百貳坪

一、同所建物煉瓦及木造(三階建坪七十九坪 二階建坪八十四坪 平家建坪百五十五坪)

一、府内西小門通九番地 坪貳拾八坪

一、府内黄金町一丁目一六五一 坪六拾九坪

一、元山府本町五丁目五八 坪百七拾四坪

右賣却致候間御希望ノ御方ハ左記ヘ御來談被下度候尚詳細ハ御來談ノ節可申上候

京城府太平通り二丁目三四八 榮興號

第一回全鮮圍碁大會

日時 八月二十九日(日曜) 同三十日(月曜) 毎日午前八時ヨリ 八月三十一日(火曜)＝午後決勝戰

會場 京城府南山町美術倶樂部(南山小學校下)

會費 一人金貳圓

賞品 一等自轉車、二等金側時計、三等銅貨筒、四等長火鉢、五等茶筒、以下二十等迄

主催 京城碁友倶樂部

土木科生徒募集

入學資格 高等小學校卒業程度

願書受付 八月卅一日迄

考査試驗 國語、算術、メンタル

特典 卒業後の就職は確實に保證

京城府茶屋町一四四 京城工學校

天下一稻扱機

製造發賣元 京釜線大田本町二丁目(市場) 報國社 天芦田朝鮮支店 電話二六五番 振替京城一五三四五番

本店 京都府福知山町 報國社 天芦田本店

特約店募集

内科 胃腸病 石川醫院

京城明治町二丁目公設市場前 電話本局 一三九〇番 三五五九番

增補 麻雀競技法

王景林氏補訂 中村德三郎編著 定價一圓五拾錢 送料六錢

◎五版出來 既に定評ありし本書は益々其の眞價を發揮し多大の失敗をいとはず…

麻雀採點法 一部金二十錢 送料二錢

出版 千山閣書房

浸水一萬四千戸 安東濁流に包まる

舊市街全く水中に沒し 船中に避難民收容

【安東電報】廿五日よりの豪雨にて鴨綠江はまた〳〵増水し今廿七日は全く快晴なるにもかゝはらず前夜來増水甚だしく廿七日午後一時の滿潮時には廿尺の増水となり大正十二年の大洪水より僅か一尺を余すのみである、舊市街の浸水家屋一萬三千戸、六道溝一千餘戸におよび、舊市街は船を浮かべて避難民を收容しつゝある、ジャンク、筏等の流失、溺死者多く警察、守備隊その他各機關は總出で警戒救護に努め全力をあげてゐる、午後一時よりはやゝ減水しつゝあるも全市皆危險に瀕してゐる

江界郡においてはトクロ江廿三尺増水江界郡浸水七十戸流失一、江西面浸水卅八戸流失三その他においても浸水流失續出し非常の混亂を極めてゐる

幼子二人壓殺さる 暴風雨で家屋倒壞し

【平壤電報】十四日午後十一時頃平安南道孟山郡智德面孝里方永國の家屋が暴風雨のために倒壞され折柄就眠中の長男觀(七)および母が添乳中の五男賢玉(二)は壓の下敷となつて壓死した

倒壞廿八戸 堤防の決潰夥し

平北水利組合の慘状 鴨綠江刻々増水す

【新義州特電】廿五日夜來の豪雨は平北管内一般にわたり義州附近において一九〇ミリ新義州方面において二四〇ミリといふ猛烈なる記錄を突破してゐるがこれがため鴨綠江は猛烈な増水を見た、雨は廿六日よりやんだが水は刻々に増し廿七日午後三時に滿潮前は廿尺四寸を示し先日の出水よりも約二尺高い、この洪水のため龍川郡楊西面の陷沒地帶は大決潰を生じた、楊西面在所をさる西卅間の地點に築造されてゐる堤防約六十間決潰しこれと同時に三濟水利組合の堤防約六百間の中數ヶ所決潰その他にも堤防決潰せるもの多數におよび軒下浸水百五十戸、床上浸水四百廿戸、倒壞廿八戸でその中約百戸六十名は救護を要す、なほ水田の被害面積は一千町歩の見込で多大の損害あり目下調査中である

鮮銀券僞造 判決言渡し 五年以下八ヶ月の刑

朝鮮銀行一圓券一萬二千枚の僞造を企てた府内昌信洞一二七金福吉(二八)外五名にかゝる通貨僞造並にこの事實を知つて二萬四千圓を恐喝せんとした元西大門巡査府内渼芹洞三○鄭在興(三○)および元鐘路署巡査竹添町三丁目四六申賢鎬(三○)にかゝる恐喝未遂事件は京城地方法院において審理中の處廿六日三田村裁判長より左の如く判決言渡しがあつた

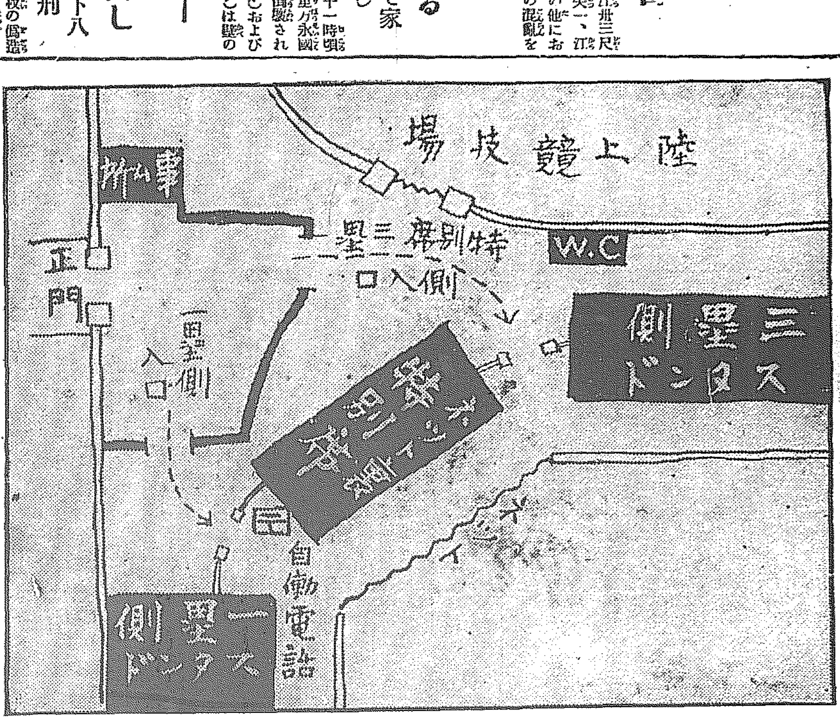
▲懲役五年鄭源植▲同三年成行吉、金世植▲二年金福吉、安龍得、趙敬濟▲一年鄭在興▲同八ヶ月申賢鎬(全部未決拘留日數二百日通算)

きのふ義州遂に斷水す

新義州との交通杜絶 混亂を極める上流

【新義州特電】洪水のため府内は斷水し府川町堤防外の製材工場は浸水し府外の飯菴細樹洞浸水百七十戸倒壞三戸、眞田洞浸水四百三十戸倒壞三戸におよび舟で府内に避難炊出救護中である、義州は水道斷水し新義州との交通杜絶、九龍浦一帶浸水多數におよび七隻の渡船をもつて避難せしめ救護中である、なほ中の島洲水廿三尺に達し浸水百戸、

全鮮野球爭覇戰球場の略圖



必勝の意氣に燃え 繰り込む應援團

策戰に耽る七チームの主將 あす愈々爭覇戰

全鮮の野球ファンが最大の興味をかけて、待ちに待つた本社主催第三回全鮮野球爭覇戰は、いよ〳〵明廿九日から卅一日まで三日間京城グラウンドにおいてはなぐしく擧行される。選まれた全鮮各地代表は、おの〳〵大なる興奮を負ふて、

必勝 の意氣凄じく、けふ京城着、戰前の一夜を、飽迄鬼策にねつて、翌朝晴れの戰場に臨むのである。釜山、大邱、全州、三菱等はすでに應援團を組織して繰込み、京城の兩鐵團體、鐵道の兩軍は強大なる背景に雄叫せられ、激勵の辭を浴びつゝ各地代表の襲來に備へて居たのである。本社には大會に關する問合せが殺到して係員は忙殺されて居る。

豫想 投票は一日數千枚び込んで來るといふ狀態である。會場は京城運動場開設以來の盛觀を豫らして第一日の開會を待つて居る。第一日の午前七時半にまづ南山から數發の煙花が打あげられて大會の開幕を豫報し、同九時選手入場式には會場から再び數發の煙花がとゞろき渡る。かくして

華や かにまた壯嚴な入場式が京城音樂隊の奏樂裡に開始されるのであるファンは一刻も早くグラウンドに出馬して、大會氣分を滿喫せねばならない。

大會に迎へた石井名審判

球場兩入口を解放 ネット裏は交通を遮斷

京城球場は多くの場合三壘側入口だけを使用してをりますが、今回は入場者の便宜のため一壘側と三壘側の兩入口を開放しますから、一壘側は正門から入つてすぐ右に折れ三壘側は陸上競技場入口から右に折れた入口から入つて下さい。ネット裏特別席の前は整理上通行を遮斷するはずですから入口に御注意を願ひます。」

特に招聘する石井名審判

權威ある嚴正批評を 本紙上に連載する

昨年の大會に、本社はかつて早大の二壘手で名審判として知られて居る石井順一氏を審判として招聘したところ、その明快にして正確なる審判振は大會をして一層權威あらしめたのであつた。今回は朝鮮審判協會の設立により同協會援助の下に審判一切を引受けてもらつたが、なほ各方面からの希望もあり、かつ大會の權威ある嚴正批評を本紙に連載するため顧問として特に來城を乞ふことになつたので同氏は今廿八日入城し大會に臨むことになつた。

地方代表ぞく〳〵入城

各地代表選手は廿八日までに來城のはずであるが咸興軍は廿七日夜出發京城驛前三重旅館へ、龍山三菱軍は廿八日午後三時出發、同夜着二見旅館へ投宿する豫定である。全州軍は御前尾旅館へ、大邱、釜山兩軍も同夜までに到着のはずであるが、廿七日まで宿所は未定である。」

公衆電話特設 御利用下さい

會期三日間を通して大會の状況速報並に一般入場者の便宜のため電話當局が特に公衆電話を設置することは既報の通りでありますが、場所はネット裏と一壘側スタンドの中間入口の附近に設けられることになつたので、充分御利用を願ひます。」

機上からビラ數萬枚 處女球と共に撒布す

選手入場式と前後して朝鮮飛行練習所長西尾大尉操縦の觀區飛行が會場の上空で行はれるが、機上からは處女球落下と共に、大會を祝する五色のビラ數萬枚が機上から撒布されるはずである

卅ヶ所に速報板 二臺のオートバイで連絡

三日間の大會を通じて、本社では全鮮各地に戰ひを、電報、電話、ラヂオ等で速報するが、市内卅ヶ所に速報掲示を行ひ、大會の速報にはその他には、黄金町一丁目丸石商會から二臺のオートバイを提供し連絡班を作つて市内および本社との連絡を行ふことになつた。」

メガフォン

▲最近運動競技の觀衆中に多數の女性を見受けるやうになつた。殊に野球試合には特に目立つた多い。▲これは女子にスポーツが理解されつゝある證據で、まことにうれしい傾向である▲これと同時に女子の競技もなるべく多くの男性に見せて、スポーツの眞精神を理解し、兩性の融合を圖りたいものだが▲まだ〳〵一部の教育家などには、男性との接近を危險視して居る向が尠くない▲斯うした偏見は速かに改めたいものである

豫審中の龜井一派 九萬圓の私訴を起さる

暴露した麗水支店の醜狀に 業を煮やした殖銀

不當な融資を入れた貸出しに端を發し遂に背任横領の罪を犯すに至つた元朝鮮殖産銀行麗水支店長龜井靜雄(三四)同店現金出納係若月靜男(三〇)および預金係張再厚(三〇)に對する不正事件に關し

公州 地方法院豫審廷ではこれらの其他的確なる證據を突きつけて取調べが行はれ事實審理より證據調べに入り終結を急ぎつゝある模樣であるが最近佐々木麗水支店長より附帶私訴をおこすべきや否やにつき本店の意向を求めたので伊森商銀金融課長を中心に協議の結果いよ〳〵豫審終結を待つて

當初 龜井、若月、張の三名を相手取つて附帶私訴を提起するに決定した龜井その他の債權額は六萬余圓と傳へられて居たがその後本店で詳細な査定をはじめると行はれた債權額は九萬七千余圓に達する事を發見したが附帶私訴額は豫審終結による被害額を基礎とするとなるが銀行査定額の如く九萬七千余圓となる模樣

蛇や蛙で命を危く繋ぐ一萬人

茨城無煙の破産宣告で 飢に瀕した從業員

【東京電報】京畿道新溪町茨城無煙炭礦株式會社が廿三日破産を宣告された同社炭坑從業員および家族約一萬人は破産管財人の逃走に全く糧道を絶たれ小原支配人の奔走で辛くもその日〳〵の米だけは支給されてゐたがこれも地元商人の供給拒絶にあひ遂にこれ等は草の根を野にまぜて食ひ蛇やかはづを取つて食糧とするの悲慘に陷つてゐるが廿六日來從業員代表が上京し會社その他各關係方面に陳情し一日當り二千二百圓を破産管財人から受けることゝなつたなほ同社は二十七日臨時株主總會で救濟策を大倉組に一任に決したが一方債權回收不能を知つて一萬の生死を度外視する破産申請人に非難の聲が高い

十勝岳又爆發 美瑛川大氾濫

【札幌電報】廿六日午前二時頃十勝岳および硫黄岳は前回同様の大爆發をなし、美瑛川は濁流滔々と増水しこの前同様の慘事發生が憂慮されて居る

鮮産品の市で 鍾路一帶の賑ひ

二千六百圓を投出して 獎勵券でお客優待

鮮人側で組織してゐる中央鮮産愛用會は廿六日鍾路青年會館に集合朝鮮物産獎勵の趣旨により來たる九月一日より五日まで五日間東大門通りより鍾路二丁目鐘閣通りより東大門に至る鍾路一帶仁寺洞、安國洞にわたつて鮮産獎勵大賣出しを行ふことになつた。右は商工聯合會支出の六百圓に中央鮮産愛用會より二千圓を支出し總額二千六百圓をもつて『獎勵券』二萬五千枚を作り參加店一齊に配布を擧行し氣勢をあげることゝなり鍾路通りその他の鮮商店は準備に忙殺されてゐるが賣出方法は日用品雜貨等總て朝鮮産品或は加工せしものに限り

『賣』上額一圓につき『獎勵券』一枚を添附し一圓を増すごとに獎勵券を出し抽品一等二十圓程度の品から六等三錢見當のものまで取揃へて品配し場所は鍾路二丁目仁寺洞入口に設置したが參加店は全部

鮮産品の歌

『鮮』産品或は加工品を陳列しこれが競技會を行ふ

中央鮮産愛用會ではこの機會に朝鮮物産獎勵の歌を懸賞つきを以て募集しすでに八十余通の應募者があり廿八日審査の上優秀なものは蓄音器に吹込み或はラヂオを以て放送し鮮産獎勵を一層徹底あらしめる計畫を進めてゐる

病院で大暴れ 院長と車夫を斬る

【靜岡電報】廿七日午後一時頃靜岡市追手町鈴木内科醫院に兇漢が踏みこみ看護婦を脅迫した上院長鈴木熊太郎を切りつけ重傷を負はせ更に金庫を物色したる後抱車夫をも短刀で斬り重傷を負はせたが折から警官隊急行し大格鬪の末逮捕されたなほその際一巡査も負傷を受けた

5A對4 慶熙惜敗 對大連商業

大連商業對慶熙倶樂部野球戰は廿七日京城運動場で擧行九中攻の下に午後四時二十分開戰閉戰六時四十五分

大	0	0	1	1	1	0	0	0	1	1A	5A
慶	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	4

備考 四回裏杉小退き高橋入る 九回裏大藤退き沖入る

若い女も交るモヒ密輸團捕る

押收された現品四千圓 京城内に連累多數

去る廿五日府内本町四丁目を徘徊する擧動不審の女あるを本町署刑事が認め取調べるとこの女は西四軒町八山下多藏(三〇)の内縁の妻菅田ヒナヨ(三〇)でモルヒネコカイン密輸團の一味なる事を自白し密輸品の一部は大和町二丁目八九伊藤圓藏(三〇)方に隱匿しある事を突きとめた同署司法係では直に伊藤方を襲つて家宅捜索を遂げ多數の證據物件を押收引擧げると共に山下、伊藤を本署に取調中であるが押收された證據物件の價格だけでも四千圓餘に上り大阪方面より密輸したモルヒネコカインの額は二萬圓以上に達し多數連累者ある見込である

豪雨を冒し獨機ハ市に到着 今朝發愈々北京へ

【長春特電】ハイラルに着陸したドイツ飛行機は廿七日朝十時十五分ハルビンに向け出發し途中豪雨をおかし午後三時卅七分無事ハルビンに到着廿八日朝はハルビン發長春を通過し北京に向ふ筈

業者は迫害を受け 上海の罷業悪化す

長春にまた

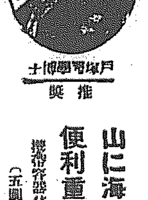
驚く程安い ハイヤー(時間貸) タクシー(メーター附) 高級自動車 京城自動車 電本 一〇二四 二四七〇

タカヂアスターゼ
消化不良に因る總ての胃腸疾患に
三共株式會社 本社東京日本橋室町 支社大阪北濱及臺灣
特許賣藥 高峰博士發見 粉末及錠劑もあり 内外醫師保證推奬す 各地藥舗にあり

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次
診察 自午前九時 至午後二時
黄金町十一番地 (龍山電話局裏) 電話龍山四四八番

高貴藥を配合し奏効顯著。腸胃を消毒殺菌し、絶對に副作用なし
主効 下痢 腹痛、吐瀉 消化不良 胃腸加答兒、驅蟲
本舖 大阪天滿橋 樋屋合資會社 振替大阪二二六〇

製造販賣 岡本テント
岡本テント商行本店 大阪九條通二 電話西一〇七七番

この一錠に人生の意氣を誇れ
一錠 トツカピン
◎夏は精力の衰退期 「常に一錠お忘れあるな」
八の快 疲勞回復、元氣振興、精力泉の如く湧き……爽快眞に限りなし
山の喜 活氣横溢、凉味萬斛、炎熱を征服して青春の喜びあり……
山に海に便利重寶の 携帶容器付 (五圓以上)

戸塚醫學博士 推奬
定價 [illegible]
東京市銀座新肴町八 電話京橋(56) 長四六四番 四七五番 長五五一番 振替口座東京七〇
發賣元 丁子堂藥房
大阪市西區立賣堀 電話新町長四五七番 北區二丁目九番地 振替口座大阪一〇六番
三越 白木屋 高島屋 松坂屋 松屋 大丸 十合各賣品部 大阪代理部其他
◎全國海外到る處の藥店にあり
品切の地は發賣元へ──前金注文──送料不要 代金引換──送料實費──目立たぬやう包る

途上【27】

宮崎光男作
梅津星耕畫

（前略）

汽車が〇〇驛にはいらうとする前から、健吉と須美子とは、首を窓外にぬきだして、プラットフォームに二人を待つ、佐々山の顔を見逃すまいと構へてゐた。二人がそれほどにも念を入れなければならなかつたのは、二人がまだ幼かつた頃に見た佐々山の顔の記憶に、たしかな自信をもつとが出來なかつたからだつた。

『顔を生やしたかしら。それだと一寸わかりかねてよ。』

『さあ、何んとも知れないね。顎ばやりの土地だつてからなア。だけど、あの頃見たあの人のたちぢや、ちよつと、毛根が稀薄に思へてたんだが……。』

健吉は、佐々山の性格からも、顔など生やすやうなことはあるまいとは思つたのだつたが、でも、朝鮮だつたかの話に、朝鮮にゐる日本人は、朝鮮人に對する示威意識からか對抗意識からか、あんなお粗末な人間がと思ふほどの者まで、これ見よがしに顎を生やして闊歩してゐる、といふことを聞いてゐるので今そのことを思ひ出したのであつた。

『けど、特徴のある顔ちやあるのね。角張つて、それで眼が鋭くて、しかし、笑ふと惠比壽様のやうに善良になつてさ。』

『それに肩幅が廣くて、何しろ、がつしりした感じの體だつたよ。』

『あなた、それでいくつたべたの』『いくつだつていいぢやないか』『いくら木村屋パンがおいしいからつてあんまりだわ』

『背はさう高くないけどね。』

汽車はフォームにはいつた。澤山の出迎へ人の群の中から、二人は、佐々山の顔をひろひ出さうとあせるにはあせつたが、なアにとにかく、二人がかうやつて首を揃へてぬき出してゐさへすれば、いづれは、佐々山の方でわかつて呉るであらうといふ氣もして、せい／＼く、首を窓外にさしのべてゐるのであつた。と、さういふ一聲。

『おうい、野澤兄妹、佐々山はこゝだア！』

と叫びちらす途轍もない大きな張りのある聲が、群の殺の中程から起つて、二人の眼と心とをそこに惹きつけたと共に、立ち並んだ澤山の群の驚異の視線をも、一時に、そこに惹きつけてしまつた。

『まア、何て無遠慮な人なんでせう。ほら、みんながあきれ返つて見てるぢやないの。』

にぎやかなことのすきな須美子の性格ではあつたが、フォームをゆるがすやうなわめき聲のその持ち主である佐々山の人なげななからいふ性格と態度とには、さすがに呆れかへつてしまつて、こゝにつた安心とよろこびの意を示す前に、まづ、きまりのわるい思ひに打たれてしまつたのだつた。

『うむ、よかつたよかつた、ついたか。ばんざア、い！』

まだわめき續けながら、ゆるやかな汽車の徐走を追つかけて、汽車の停車と同時に、二人の窓の下で、ぴたりと、まるで棒の一瞬を受けた一瞬時の棒のやうに立ちとまると、赤黒く日にやけたたくましい腕をぬつとさしのべて、

『さ荷物だツ、荷物を出せツ！』

と三たび、その大聲で須美子の顔を赭らめさしたのだつた。

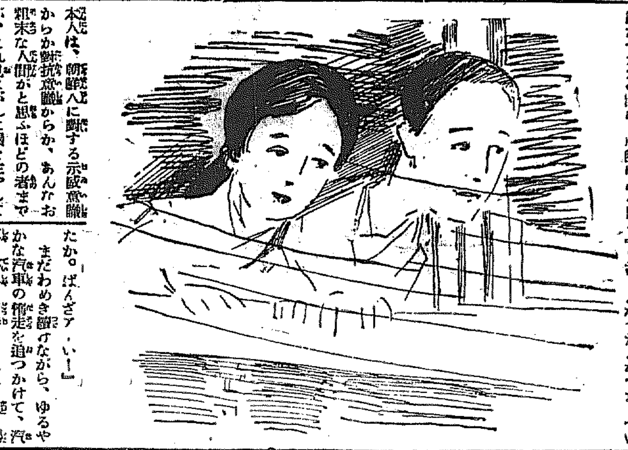
『御達者で。』いろ／＼お世話になつたし、またなります。』

健吉はにこつきながら自分のバスケットと須美子のバスケットを佐々山の手に渡した。

『そんな熊爪らしい挨拶は後にして』『いや、止しにしてさ、僕、とにかく嬉しいんだよ。荷物絡りツ！かこ』

わざと戰人口調の素頓狂な言葉でいつたりして、ひげのない、どす黒い角張つた顔を、須美子が思つたとほり惠比壽様のやうににこつかせるのだつた。

汽車から降り立つた二人は、佐々山の趣味に讃ずられるやうにして、しかし顔を並べながら、絶えず微笑をたゝへて、出口に急いだ。



京染はみのや一等

學藝界

○全國川柳吟社聯詠大會 課題『安心』『揺れる』各題三句吐六句一組（會費一圓）句稿は九月五日締切り（賞は吟社賞のほか個人賞二十等まで）投稿は京城櫻井町一の三二半島川柳社へ。

○橋本關雪氏（畫家）支那から京都へ歸つた。今秋は帝展へ出品しない。

○森田恒友氏（同）埼玉の郷里から東京へ還つた。

○加藤松林氏（同）二十六日裡里より大田へ。

○大岡龍男氏（創作家）短篇集『不孝者』に徳富蘆花、高濱虚子兩氏の序文を得て大阪天實堂から近刊。

○江口帆影郎氏（俳人）三十日朝元山驛著同松汀里へ。

○森如水氏（同）金泉より成安へ旅行。

文苑次回課題

俳句 殘暑 一人五句 高濱虚子先生選

締切 九月五日

注意 用紙は半紙に限る（二ツ折片面に墨書住所姓名雅號明記）宛名は京城日報社文苑係（封皮に京日俳句と記されたし）

京日短歌

尾上柴舟選

【悔】──（完）──

秀逸 渡邊田茂津
悔いむにはあまり大きなあやまちをそのまゝにして許し給へり

秀逸 官寧 武 鷹
つゝましく働く身にはいさゝかの悔心なし今日も畑うつ

秀逸 安東縣 矢澤風越
根分けして菊枯らしたる悔ばかり此の初夏の庭に動くも

秀逸 京城 津田 節子
ひれふしてわびなんと思ふつとたちて月を仰げる人のさびしさ

秀逸 羅南 宮島とよ子
いたづらに鍵さり夜去り時さりて悔いのみ殘る暗き天地

秀逸 京城 吉田勝須子
叱りても尚もひた寄るいとし子のこのすなほさに悔ゆる日多し
何しらぬ兒にとゝすればおぞましきふるまひをしてひそかに悔ゆる

三等（賞金五十錢）
全北井邑面水城里 福田 錦子
革ばりの聖書にまさる感激を一つの悔に悟りそめにき

二等（賞金一圓）
龍山彌生町八 松永 秀秋
故郷に君を葬しそれとなく悔ゆる心を日も夜も持ちつ

一等（賞金一圓五十錢）
大田春日町末吉方 安木 松子
もの言はゞ涙落つべし悔しさに切れよとばかり唇をかむ

新羅酒幕吟社（銀亭報）

雨の幹蟬さびしらに歩み居り 公鳳
宮の千木鵲かに見え茂り哉 鶚城
吊橋を渡れば深き茂り哉 白露城
病蟬の落ちし酒甕や暑し 蕪芳
雨來りて蟬迷ひ込む祠り堂 お伽庵
寰へし蟬音に塞迎や暑かな 銀亭
木茂りに沈みて灯す草家哉 時風
漸く暑氣迫るや蟬遠し 紫芳
蟬籠を手にして子等の物語 夢醒
麥酒の醉を夜市の風に吹かせ鳥 秀雄
知事閣下やら庭に立つ麥酒哉 兜城
夕べ汐滿つ音聞きつゝ麥酒哉 香仙
汐の鯛泳ぶ麥酒や力なき 茶宇山人
野ら道や蛙ふまへて草茂る 一山

新らしい出版物

新しき時代とは何か 室伏高信著

本書は室伏高信著作集の三であつて既刊共産主義批判、社會主義批判に次ぐ時代批評と目すべき新著現代文明に對する批評として『文明の沒落』のごとくまとまつてはゐないが、それの別冊として私の最近の思想を代表するものゝ一つである』と序してゐる。畢竟著者の努力の方向が那邊にあるかを示してゐて讀者を首肯せしむるものが多い（一圓八十錢東京大森不入斗四七一批評社發行）

○日本アルプス中部及北部通山へ長野富山岐阜縣登山家必携の山嶽地圖四十錢東京神田區今川小路九段書房内登育政治地圖研究會發行

○棋道（八月）本院坊秀哉翁木谷實越岩佐各七段、岩本六段、喜多昭田林各五段らの囲碁講評、定石布石その他の有益なる講座並に多くの棋譜を掲げ同好の參考に供してゐる。日本棋院の機關誌（五十錢東京麴町區永田町二丁目日本棋院）

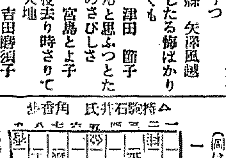
○帰火（八月）石上日々草氏の主幹する俳句雜誌…二十錢東京市外代々木共社發行所◆赤土（八月）雜詠俳句は宮一郎氏選…二十錢京都市下京區高倉塀小路上る共社◆蓮の實（八月）平野其魚氏が雜詠俳句の選者…二十錢京城府府外阿峴里共吟社◆霹靂（八月）十錢京城南山町本願寺別院文書傳道部◆向上（八月）二十錢東京市外千駄ケ谷町新屋敷修養團◆ローマジ（八月）東京本郷區駒込西片町ローマ字ひろめ會◆中央佛教（八月）三十五錢東京牛込區矢來町共社◆家庭之友（八月）三十錢東京牛込區矢來町金鳥社◆ヒャキ（八月）三十錢大連市岩城町滿洲雜誌社◆市町村雜誌（八月）二十五錢東京芝區田村町共社◆財界と新聞（八月）五十錢東京麴町區内幸町新聞公論社◆小タイムス（三の九）三十錢東京麴町區内幸町ジャパンタイムス社

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 溝呂木將棋所

香落 △六段 石井秀吉（東京） ▲五段 勝山庄次郎（千葉）

（局は前號指了の局面）



△三四歩▲四四金△六三銀引▲五四歩△二二角▲四五金▲三三桂▲五三歩ナル△四五桂▲六三と△同銀▲七三銀△七一玉▲五三飛まで にて勝山氏之勝

對局者の感想

△石井六段曰く 三四歩は誤算であつた六八とよつて指す方がよかつた

▲勝山五段曰く 自玉に詰みがないから強く五三歩となつて決戰にいつた

讀者らん

▲元役員の御子息の相手します家族的な下宿さして下さい（官吏）▲オキシヘラの中古品安價に讓る（大田本町一丁目齋藤店平野辰水）▲英語初歩よりお教へ下さる方はありませんか（お顧生）▲旭町か南山町附近で素人の方で部屋を貸す方なきや立派な保證人あり（黄金町生）▲無給にて好し歯科醫又は醫院に使はれたし多少技工に經驗あり勉強したし（在仁川廿才の大分縣生）▲高女卒業後看護婦の資格を得た者ですが病院又は藥店に御使ひ下さい勉強の余暇を頂き給料は望みません（黄金町門子）▲某所に勤務の余暇（午後二時より夜十二時迄）府内で實業方面の多忙な方の手傳ひ又は見習ひをさせて下さい身元確實です報酬は絶對に望みません（三十男）▲廿五歳の勤め人元山方面で家族的に御世話下さい（龍山生）

經濟欄

群山 二番十月中三圓八五 三圓九〇より九八

京取市況（廿七日前場）

手口と歩み

移出鮮米の運賃引上げ

れ内地移入高は五百萬石を突破するだらうと見られてゐるが、これ……く協定になつてゐるが、各社の意向は昨年の協定運賃より多少の引上……値引上げの實現は困難なるべく協定運賃が最後まで保たれたら船會社の成功であらう……會大會は三十一日ロックフェラ……

賜天覽台臨 講義錄 バイオリン マンドリン ハーモニカ 尺八 琴 三絃
以上各別、何人にもスグ上達する講義錄 規則書進呈（郵物注意）
發行所 福岡市中島町十七 大日本家庭音樂會

愛飲 精釀 清酒 九重 釀造元 參河國大濱町 石川八郎治
代理店 山邑酒造合資會社 京城支店

義手足 理想義肢 義手足元祖 如何ナル不具者モ又キズイ病モ器械術應用ニテ治ス ○殿者用松葉杖一組金參圓五拾錢ヨリ六圓五十錢マデ各種御用命ノ節ハ胸下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ 松葉杖各種
專門 高野肢製作所 京城本町一丁目 電話本局

賛化病院 醫學博士 古城憲治 京城明治町一丁目 電話本局二四二番
內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室

ライオン印作業服 堅牢廉價優美（好評如湧）店員も職工も農夫も働くには此服に限る、御小賣、御注文伺ひ（カタログ進呈）京城鍾路 ユニオン商會

醫藥學諸博士 實驗檢定
淋病新藥 ツヨール
▲淋病菌を滅殺し尿を清澄ならしむ ▲奏效顯著なるを以て陸軍藥局方に收載せらる ▲胃腸障害又は腎臟刺戟を起さざる理想的内服新藥は本品のみ
適應症 急性及慢性淋病、淋毒性「膀胱炎、尿道炎、腎臟炎」消渇等
藥價 五十粒 壹圓廿五錢 百粒 貳圓五拾錢 二百粒 四圓七拾錢（有名藥店に販賣）
（說明書進呈）
株式會社ツヨール商會改稱 明正製藥株式會社 東京日本橋 振替東京一九二七二

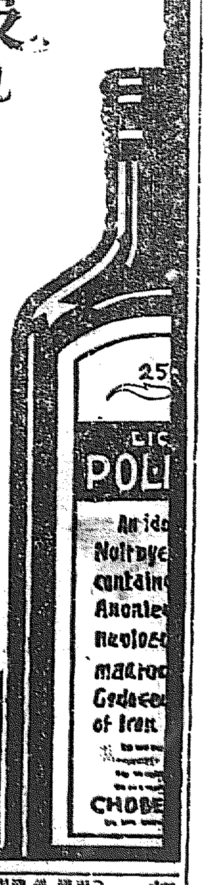
ピアノ・オルガン・凡て樂器はセヤマに!!
地階 地方部
一階 内外著音器及音樂圖書部
二階 ピアノ・オルガン
三階 並樂器一式 純日本樂器御琴 三絃、吹奏樂器
屋上庭園 市内の展望主として四季を通じ花壇の設備あり

常に確實なる商品を市價の最底値段で!!
京城本町 セヤマ樂器店 電話本局四〇〇八番 振替京城一〇七五六番

府立 仁川病院 院長醫學博士 岩井勝三郎 電話 事務用一六番・病室一〇四番

內科胃腸病 腦神經科 北島醫院 京城本町三丁目十八番地 電話本局三二八四番

健康に復れ
健康は至上の幸福です。健康ありてこそ人生は樂しかるべきです。苦しみ、悩みて遂に人生を呪ふに至るべき健康の失脚者!!
速かに健康に復れ、而して人生を樂め！
補血滋養強壯 ポリタミン
ポリタミンは近代榮養學の教ふる所に從つて創製された世界唯一のアミノ酸製劑で從來の滋養強壯劑が單に蛋白質又は鐵製劑或は肝油製劑であるのと根本的に異つて居ります。ポリタミン中の各種のアミノ酸はそれぞれ血液の新生、體力精力の增進、神經細胞の榮養上必要缺くべからざる重要素であるばかりでなく、それ自身は又細胞に特殊の刺戟を與へて活力を振起し著しき強壯作用を營み全身の榮養と新陳代謝とを佳良ならしめます。故に衰弱、虚弱體質、榮養不良、貧血、精力の衰退等は勿論、發育不良、又は榮養障碍の小兒腺病體質、神經衰弱、肺結核、肋膜炎其他の慢性病患者はポリタミンの服用によつて速に榮養を恢復し遂に健康を得るに至ります。
（價格）液狀ポリタミン 二五〇瓦（二圓五〇） 五〇〇瓦（四圓五〇）



26—464
賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

朝鮮郵船定期船 京城代理店 電話

○仁川出帆（代理店……）
天安丸 九月九日 [illegible]
江丸 九月七日 大連[illegible]行
南丸 九月一四日 [illegible]
江丸 八月三一日 [illegible]
原丸 九月一一日 [illegible]
[illegible]丸 九月（寄港）
[illegible]丸 九月二二日 [illegible]
[illegible]丸 九月二七日 [illegible]
[illegible]丸 九月一三日 [illegible]
[illegible]丸 九月一八日 [illegible]

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
芝浦丸 八月二九日 東京行
江丸 九月二九日 大阪行
州丸 九月一二日 濟州島行
興丸 九月一一日 多島行
京丸 九月一六日 仁川行
州丸 九月八日 群山行
安丸 一〇月五日 釜山行

○釜山出帆（取扱店大池回漕店）
芝浦丸 八月三〇日 東京行
江丸 九月一一日 大阪行
島丸 八月三〇日 大阪行
南丸 一〇月七日 [illegible]
安江丸 八月二九日 [illegible]
山丸 九月一一日 [illegible]
安丸 九月一九日 [illegible]
城丸 九月二一日 [illegible]
清丸 九月一一日 [illegible]
城丸 九月一二日 [illegible]
神丸 九月一一日 [illegible]
神丸 八月三一日 [illegible]

○元山出帆（取扱店内國通運支店）
立神丸 八月三一日 元山[illegible]
清津丸 九月九日 大阪行
京城丸 九月八日 [illegible]
新潟丸 八月二九日 [illegible]
白頭山丸 九月八日 [illegible]
平壌丸 九月一一日 [illegible]
光濟丸 八月二九日 [illegible]
榮江丸 九月四日 [illegible]
清津丸 八月三〇日 [illegible]
立神丸 九月六日 [illegible]
成北丸 九月二日 [illegible]
毎日午前八時半 毎日午後四時 長山路

電話光化門 三二八八番 三六八番
釜山支店 佐爾町 電話長一六四八番
元山支店 海岸通 電話長一〇三四番
仁川出張所 海岸町 電話長三一番
京城代理店 内國通運會社 電話本一七九・三一一〇番

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告
仁川出帆
▲關門神戸大阪行（群山木浦經由）
山東丸 八月廿九日
仁川丸 九月九日
[illegible]丸 九月九日
△朝州丸 八月 九月七日
△東京行 [illegible]丸 九月十日
△南丸 八月 [illegible]
●大連行 丸 八月廿八日前十時
●大信丸
●群山、木浦、釜山、長崎、鹿兒島、三角、若津行
●清津、雄基行 元山出帆 大信丸 九月四日
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 高中丸 九月 六日前四時 朝高丸 九月 六日後二時
●清津行連絡御便利 京城驛午前發列車、元山驛着 船に乘り換へ清津着に付京城…… 内地主要驛ニテ連絡切符發賣ス

內地各港出帆主要航路
●阪神行毎月一回●豫州行毎月一回●南洋行毎月一回●北米行毎月一回●濠洲行毎月一回●南米行毎月一回●台灣行毎月一回●甲谷陀行毎月一回
●御注意▲印ハ船客御斷り
大阪商船株式會社京城支店 電話二〇三番
京城代理店國際運送株式會社京城支店 電話一七〇・一九七番
郵船仲次 仁川本町 電話一四〇番
專屬荷扱 仁川港町 六田組 電話七三番

出帆廣告
命令航路 上海行 飛行船
新義州發新義州經由上海行 八月中、二日、五日、九日、十二日、十六日、十九日、廿三日、廿六日、卅日
中江鎭行 十一日、廿七日、卅一日
（使用船）姫飛丸、飛鳥丸、まもる丸、ありなれ丸、かもめ丸、ほまれ丸
新義州常盤町（電話四〇八）
株式會社 鴨綠江輪船公司
取扱所 新義州內待合所 安東縣四番通 小田代理店 北下浦 鎭南浦代理店 土井 黄州 [illegible]

大正十五年八月二十八日〔土曜日〕 THE KEIJO NIPPO 〔第三種郵便物認可〕 第六千七百[illegible]十六號

京城日報

夕刊
發行所 京城大平通一丁目 京城日報社

損害と慰藉料請求

[illegible]河內郡志[illegible]松良平、同人妻ケイの二名から家主[illegible]で監禁された[illegible]ので被告の借家に住んでゐたが家主[illegible]一枚も貸けなかつたから損害賠償[illegible]

外部に搬出の筋道調べ始まる
小川前法相と江木法相が撮影時期で責任爭ひ

朴烈の怪寫眞といふのは、大逆事件に關し豫審廷で取調べ中に朴烈および金子文子の兩人を並ばせ[illegible]たもの[illegible]で外部の者の手に渡つたか[illegible]の問題[illegible]最上最大化しつゝある[illegible]せの爲午前中上原立石刑事局長、吉益檢事正等と打合せた

小川法相時代に疑なし 江木法相公言

【東京電報】怪寫眞事件に關し小川氏の公開狀に對し江木法相は怪寫眞の撮影時期については朴烈夫妻に對する豫審終了が昨年七月であつてその前に行はれた事は確實である。卽ち小川法相時代に屬するは疑なしと公言してゐる

虛僞の報告で物議を起す
逸早く山本權兵衛伯が宮內省に詰問した

【東京電報】朴烈のいはゆる怪寫眞が外部に洩らされたがこれを[illegible]山本權兵衛伯は自ら[illegible]宮內省に[illegible]するこの重大[illegible]の徒[illegible]かくの如き[illegible]せしめたその上に[illegible]するとは何事ぞ」と[illegible]の返答を述べたさうである。[illegible]いた一木宮相は早速これを若槻首相に[illegible]首相から[illegible]答があつて「當方全く無根である」とのことであつたがこの回答があつてから幾日ならず、怪寫眞の配布がぱつと世間に擴まつた、こゝに至つては寫眞をとつたとらぬよりも宮內省に對し平然虛僞の報告をした事と一方あれまでに御答無く人の指彈をさせた上に特赦減刑を奏請した責任をどうするやといふのが物議の種をまいてゐる

にて他の在監囚の手に渡つた事は事實なので當局では第一經路である朴烈を取調べる必要に迫られ廿六日午後三時熊谷岡田兩檢事は千葉刑務所に急行した、これより前き市ヶ谷刑務所長はこれ等打合[illegible]

現職中であれば代議士もやめて
位記も返上する覺悟 小川氏公開狀發表の決意

【東京電報】小川平吉氏は公開狀を發表したのは同事件がいやしくも國體の問題に影響すべき重大問題で、司法權の威信全く地に落ちたといふべき若槻氏が在任中の出來事であつたとすれば恐懼に堪へないとしてその責任につき深く期する處あるに基因するのでその日時については當局が調査せば明瞭となる次第なればまづこれを要求したのであるといふが政府側のいふが如くたしかに同氏の在任中であるなら氏は法相たりし責任に鑑み公職たる衆議院議員を辭し位記を返上して恐懼の誠を致すものであると見られてゐる、然してこれに伴ひ現內閣の責任もまた免れ得ぬ點としてゐるが江木現法相の就任後のことゝせば政友會はこれが責任を糾す爲相當の手段を講ずると

問題の立松判事
秘かに東京へ

【東京電報】朴烈事件の豫審中の知人方に潜伏中であつた立松判事は廿六日ひそかに東京に向つた、多分怪寫眞事件に關し急に歸京の用が起りたるもの如くみられる、一方東京の實家には入らず某所にかくれた模樣だが夫人のいふところによれば右は歸京說を避くためであると

朴烈を取調ぶ
千葉へ兩檢事急行す

【東京電報】朴烈文子の怪寫眞事件の出所が判明すると共に犯人の手に入る經路も目星がつき朴が立松判事の調べ室において撮み出しこれが獄中において何者かの仲介

入露中の馮玉祥が眉唾ものの急死說
第一次支那赤化に失敗した勞農一流の宣傳か

馮玉祥の急死說が傳はつた、支那當代の立役者である馮が故國を離れて露國モスクワで急死した事が眞なれば、昨日來退勢に陷れつゝある國民軍の勢力と相俟つて眼覺ましき落莫たる感を起こさせる、馮は去る五月三日平地泉を立つてモスクワに向ひ、以來一度も歸還して居ないのは事實である、馮の

夫人も 庫倫で分娩した後露都に入つた、幾たびか馮歸國の報が傳はつて居るがこれは國民軍の聲勢を宣傳するための手段に使つたもので、事實は未だにモスクワに滯在して居る、支那赤化のお先棒を擔ぐ馮が露國の大々的な援助を受けて居る事は知られて居るが、先に馮は露支條約を締結し、クーロン、張家口間の外蒙古鐵路を敷設する事になし、今日でも

庫張間 は露國と蒙古政府の自動車が往復してをり、クーロン、セミパラチンスク市にも五臺の自動車で連絡を保つて居る、この鐵路が竣工のあかつきは露都からペキンまで九日間で達しペキン赤化も容易な事と推されてをり

鐵路敷設費は露と馮間に借款成立して居る位である、クーロンとウエルフネ、セミパラチンスク兩市には無電、電信が設備されてあるので、クーロンには情報が刻々に集まり、馮の雄圖は張家口からクーロン

露都に かけて着々實現しつゝある、クーロン政廳も支那から完全に獨立するために便宜をうるため馮に好意ある態度を示して居たのが最近の情勢であつた、しかし最近、國民軍が戰敗不利と聞し飽までも死守せんとした南口が完全に奉天軍の手に落ち更に國民兵力軍器の不足から張家口をも捨て斷然奧地にひくことになつた、馮も落日に際會した如く思はれて居たがまたゝゝ馮の急死說が傳はつたものである、若し馮急死が眞なれば、

露國が 多年莫大なる費を投じた、支那赤化の企ても一頓挫を來すべくカラハン大使の歸國と思ひ合せて露と馮との連絡も空に歸する譯であるが、元來、馮ははかり知れざる策士であり、露は宣傳に巧であるから直にこれを信ずるのも早計である、現にジノヴイエフの急死も傳はつた位であり、今また馮の急死の報は、[illegible]郭天亂に安心を與へ[illegible]の手段に使ふものではないか、馮のモスコー滯在は事實であるが急死はしばらくしるして後電をまつ。(寫眞は馮玉祥)

あすの天氣 (二十八日)

颱風は黃海道を經て朝鮮に近づくに從ひその勢が大いに衰へたが昨夜南鮮沿岸を通過今朝日本海に出でんとしてゐるそのために一般に天氣が惡く南岸には雨が降つてゐる高氣壓は本邦の東海上にあるか本邦附近の氣壓配置は不安定であるから明日は曇り勝ちであらう

豫報は 曇一時晴

溫度
二十七日正午 二八、三 (濕)八二、九
二十六日最高 三一、六 (濕)八八、九

辭令

任鐵道局書記 武村 立誠
任鐵道局副參事(六等) 總督府技手 寺畑助之丞
任總督府技師(七等) 內務局勤務を命ず(廿五日附)
同 鐵道局副參事 武村 立誠
同 技師 寺畑助之丞
依願免本官 [illegible]
任京城帝國大學助教授(七等) 梶村 正義 佐藤 忠雄 奥平 武彦
醫學部勤務を命ず 梶村 正義 佐藤 忠雄
法文學部勤務を命ず 政治史講座分擔を命ず 奥平 武彦

第三回全鮮野球爭霸戰
來廿九日より三日間擧行

第一日(廿九日)
A 釜山鐵道―オール大邱(午前十時)
B 全全州軍―オール咸興(午後一時)
C 三菱(兼二浦)―慶熙俱樂部(午後四時)

第二日(三十日)
Aの勝者―Bの勝者(午後一時)
Cの勝者―龍山鐵道(午後四時)

第三日(卅一日)
優勝戰(午後三時)

場所 京城運動場　主催 京城日報社

大會順序
第一日【廿九日】午前七時本社來青閣に選手參集△午前八時[illegible]茶話會△午前[illegible]本社出發△午前[illegible]入場式、並びに優勝旗優勝盃返還式△午前九時半祝福飛行△午前十時生田內務局長始球
第二日【卅日】午後一時から準決勝戰
第三日【卅一日】午後三時決勝戰

國民はなぜ默視する
小川平吉氏決心を物語る

【東京電報】小川平吉氏は曰く 何時寫眞を撮つたか判らぬ筈がない、刑務所には記錄があるからチヤンと判る筈だ、江木君は豫審の決定した七月七日以前に寫したと云つて私に責任を負はせやうとしてゐるが私の調べた所では十月と思ふ朴烈の着てゐるフランネルの着物や其の他から調べてどうしてもそう思はれる、私の責任と云ふことが判かれば私は潔く政界を隱退して罪を天下に謝する決心である、あれ丈けの大逆人に結婚の眞似をさせたり、豫審廷で醜態を演ぜさせたり、御氣嫌をとる必要が何處にあるか恐らく之れ立松一個の考へでなく政府全體の方針であつたらう、かうした考へを持つてゐる政府を何故國民は默視してゐるか私は私が倒れるか、政府を倒すかの決心でこの問題に當る覺悟だ

瑞典皇后陛下
御容態依然御重態

【ストツクホルム廿六日發電】スエーデン皇后陛下は依然御重態なるも危篤と申上げる程ではない侍醫は心臟病の御發につき細心の御注意を申上げてゐる

京城學組會議

廿六日午後の京城學校組合會議は十四年度決算認定可決後二時半散會

立松判事附の奥山書記を召喚
怪寫眞撮影當時の取調べ

【東京電報】立松判事附書記奥山政治氏は立松氏の怪寫眞撮影を知つてをりかつその寫眞を持つてゐたことが判明したため參考人として同氏を檢事局で調べることとなり目下暑中休暇のため他地方に赴つてゐる同氏を電報で召喚した

[illegible]の件につき[illegible]に入り懇談後[illegible]コース問題等につき協議し四時半散會した

陳安東總商會長無條件釋放
非を悟つた奉天官憲

【安東特電】張作霖の惡政、奉天票つり上げ策の犧牲となつた陳安東總商會長は廿六日夜十時無條件で釋放された、聞く處によるとはじめ總商會が保證するから保釋にされたいと嘆願しても聞かれず、有識者の忠告も顧みられなかつたことゝて丙東邊道尹の腹の中がはかりかねた次第であるされば恐らく安東の輿論沸騰し兎角の風評さへおこりし事とて奉天省としてもこのまゝ拘留するの非なるをさとり無條件釋放としたらしい、道尹は追つて沙汰するといつてゐる

總監出發
西鮮方面へ

湯淺總監は豫定の如く二十七日午前八時五分中村文書課長、田中通譯官等を帶同西鮮視察の途についた驛頭には本府各局長その他官民多數の見送りがあつた

(朝鮮語獎勵試驗)本府では二十八日午前八時より光化門通り普通學校において朝鮮語獎勵第三種試驗を施行するが受驗者は百四十四名であると、因に全鮮各道廳その他要府郡七十八ケ所でも施行するが受驗總數は一千五百六十名であると

新公債の發行反對
公使團は抗議

【北京二十六日發電】關稅收入を擔保として新公債二千五百萬元發行計畫に對しアメリカ公使以外は公使團として一致して抗議する意嚮ありと

人事消息

▲引田廿師團長 中川大佐同伴廿七日朝[illegible]陽へ
▲西勝大尉 憲司令部附として廿七日赴任
▲柏田代議士夫妻 廿七日朝京城通過釜山へ
▲エー、エー、カトコフ氏(東支鐵道本社員) 廿日京城通過ハルピンへ
▲三井榮長氏(本府技師) 廿六日夜新義州へ
▲全國小學校長鮮滿觀察 卅一日と九月一日に入城
▲西田敬三氏(釜山水產試驗場長) 廿六日朝鮮ホテルへ
▲李學務局長 開城より歸城
▲重昌世氏(醫學博士) 廿六日米國より歸城
▲本間本府內務局技師 廿八日新義州平壤へ
▲女子敎育鮮滿視察團 廿六日入城廿七日南行
▲北島常吉氏(日海興業大田支店長) 二十六日入城朝鮮屋へ

臨檢した警官驚く
洗つた野菜は買ふな

三[illegible]の調査を遂げれば[illegible]洞野菜市場の販賣人六十二名を召[illegible]つた野菜は[illegible]てほしいといつてゐる[illegible]ことゝなつた 九月一日開山三[illegible]二日に開市六[illegible]

對山錄

怪寫眞事件でイキリ立つた。政友會が撮影時期は前法相時代にしても現法相の責任は免れないと止めを刺した。だが肝腎の問題はその時期である。」

◇小川君は公開狀を以て頑張を誇示して見ろといふ。それで自分の責任と分れば位記を返上し政界を隱退して罪を天下に謝すると見栄してゐる。無論現內閣を道づれにするつもりだらう。

◇法相は飽まで小川時代だと言明してゐるが、小川君はその證據を怪しいと一應は突つ張るだらう、片や江木閣下、片や小川閣下、いづれ劣らぬ色男の取組よいや腕つたなんてコレじやらだん事ではない。

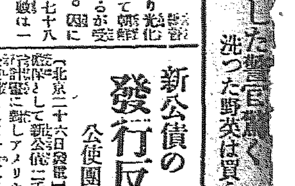
◇だが政友會が減刑奏請は國體擁護および朝鮮統治の上から不都合だといふのはどうかね、我等はさうは思はないね。

◇平沼樞府副議長は江木法相も責任を負ふべきだといつてゐるがこういふ問題で政變を當て込む政黨屋の火事泥根性は面白くないな。然しそれほどの政黨屋も同じだが。」

◇閔公の娘、無名の工學士に嫁するといふ。役人なぞにくれないところが閔公も考へてゐる。

◇總督府來年度豫算は鐵道中心だが、この議會風となるか雨となるかどうも怪しい空模樣なので困る。然し流される豫算で充分努力しなければなるまい。

亂鬪地獄【四十三】
菊池曉汀作 小寺耕嶺畫



生か死か(十一)

聞くだけの祕密は聞いてしまつた。三五郎はもう源五兵衛の力を借りるまでもなく、自分の手でお久の持つて居る遺言狀をさがし出すだけの手段を考へついてしまつた。そこでキッパリと源五兵衛の要求をはねつけてしまつたのであつた。源五兵衛は三五郎の言葉を聞くと顏色をかへて、きびしく三五郎の顏を見詰めてゐたが、

『フン、さう立派に斷つて後に後悔をなさるな』

かういつて、血の淚より辛い笑ひを洩した。

『イヤ、キッパリお斷りいたす。まア考へても見られよ。貴殿とそれがしとは位置が違うではござらぬか貴殿は某の助力を得ず彼の遺言狀を見出す事が出來ぬとすれば一厘にもならぬのぢや。貴殿が遺言狀を見出さぬに、誰も貴殿へ報酬をやらうといふ者はござるまい某はそれとは違ひ、お久の隱れは某の爲には大きな利益で、このまゝお久が隱れ切りに隱れてしまへば、某の目的は自然と達するといふもの。それをわざゝゝ貴殿に莫大な報酬を拂ひ、共々にさがしだすなどと、世にこれ程馬鹿氣たことはござらん。某が手傳はねば、貴殿はいつまでもお久をさがし出す事が出來ず、貴殿が見出さねば某の幸福でござる。かく申せば貴殿は僕がさがしださずとも、早晩お久が自分で現れて來るといふでせう。なるほど自分で現れてくるかも知れぬ、しかしお久が現れたとしても、その遺言狀を持つて、貴殿に顫みには參りますまい。でござるから、貴殿との約定はキッパリお斷りいたす』

源五兵衛はこれを聞くと、唇の色まで蒼白に變つたなほも屈せず

『アハゝゝ、わしがさがさずとも他の者がさがせば貴殿の不利益でござらぬか。お久も隱れてゐるのではなく、この京都で新之助の居所をさがし、新之助もお久の居所をさがして居るのでござるから、つひには二人が顏を合はせる事になるのぢや』

『それは大丈夫、決してその心配はござらん』

『ナニ、さう言ひ切れるものか』

吉岡はグッとおちつき拂ひ、

『貴殿はまだ事情を御存じないと見える。新之助はすでに牢獄へ送られましたぞ。お久が幾らさがしても、牢獄の中までさがす事は出來ますまい』

新之助が牢獄へ送られたとは、今聞くが初めてである。源五兵衛はぎよつとして、

『エゝそれは眞實でござるか』

『眞實も眞實、その指し圖ですでに先殺捕手を送り、捕縛の上は嚴重に押込める樣堅く命じて置いたが、殊に貴殿が來られる少し前に、配下の者からいよゝゝ新之助を牢獄に入れたと知らせがあつたのでござる』

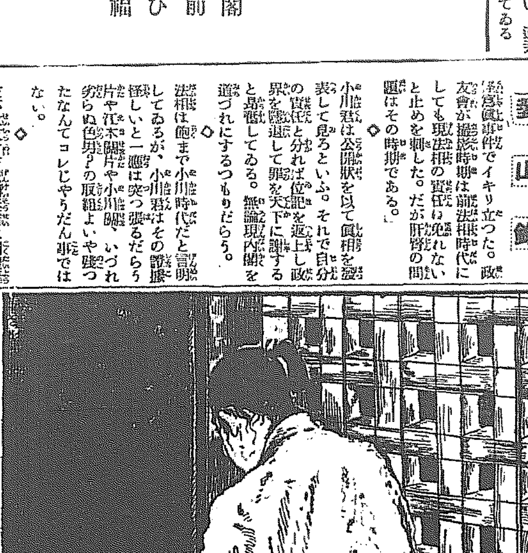
さては吉岡はすでに、新之助を牢獄に入れてしまつたので、それで彼奴は安心し、お久が如何ほど新之助を尋ねるも、めぐり合ふ事はないと思つたのか。自分との約定を斷るのもこれが爲であらう。若し今三五郎のいふがまゝに服しては今までの骨折も水の泡となり、一文も取らぬ事となつてしまふであらう今は何とかして、約定を結ばねば。取返しのつく時はないと、源五兵衛は心懸にいら立つて來るのを、わざと笑ひにまぎらし、

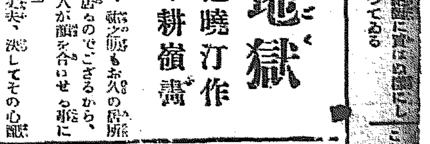
『だが何ら仔細があつて、捕縛せられましたな』

『貴殿はまだ事情を知らぬと見える、貴殿の未練が殘らぬやうすつかり聞かして進ぜやう。新之助は重大な人殺し罪をおかしておりますぞ』

『エ、重大な人殺し、それはどういふ事故でござる』

源五兵衛は飛上る程に驚いた。



大衆蓄音器大減價


特價十二圓
六圓
[illegible]
大阪市南區[illegible]町七六 帝國蓄音器商會製作部

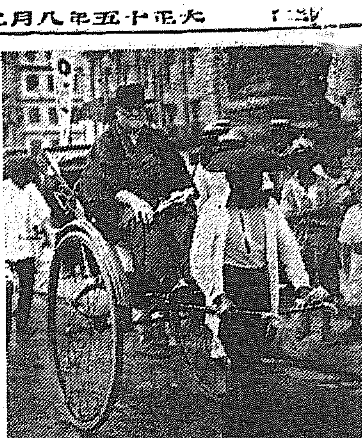
キツト生エル
佛國 毛生液
(ヌケ毛、フケ、カユミ止妙)
小瓶壹圓半、大瓶四圓半、送料四十錢
ペトロールハーン
發賣元 神戸元町[illegible] 大原商店
京城本町三丁目 特約店 [illegible]

本邦藥品界の明星
ゲンカ
九州帝國大學敎授 醫學博士 旭憲吉先生創製
「ゲンカ」は發毛劑として、又補髮營養劑として本邦藥品界に獨歩の境地を歩むものです。
その奏效の的確なる、最に時感的なりさ激賞され、今や毛髮の時「主、勝」の名と共に日本醫藥品界に輝く明星であります。
錠劑散劑の二種あり。
說明書申込次第贈呈
三越其の他各デパート藥品部全國何れの藥店にても販賣す。
代理店 [illegible]

これ以外にニキビの藥なし!!
ニキビ絕滅三日にて

いちどの使用で美貌百倍…
一滴のメンホール は良縁の素よ
苦心十年 ヤクト先生の創製藥 タチマチ藥界を風靡せり
患者の狂喜!! 好評殺到の如く起り
全國青年男女の讃辭一時に湧く。
是非1是非1試みに一瓶を……
ハガキで申込次第說明書贈呈す
大阪市西成區西今船町一〇七九
總發賣元 東邦化學研究所

本欄特別廣告一手扱 大阪[illegible]第一廣告社



○お馴じみのお札博士星スタール博士廿四日中仙道行脚の旅に立つた和服姿で日本橋から雅で出發武州大宮から脚絆姿で栗毛るのだ寫眞は日本橋から出發の際

○府内蓮花洞三八朴□子(二)は廿四日府内樂園洞一三一中□□(二)を自宅に引入れ金十圓で春をうつてゐる所を巡査の小父さんに踏み込まれた

○忠淸南道扶余郡の某支局に到著した大田の消印ある手紙は幸運の手紙に倣つた赤化宣傳の手紙だつた

○府内□洞一〇三李□七は去る六月六日、故李王殿下國葬儀の際□從員を希望する府内紙□洞李□外四名より合計約四百金圓をうけてとりなし方を依頼され自ら□□すりを以て許可證を僞造交附したこと發覺し先月來□□署で嚴重取調べ中

○東京市赤坂傳の□□□村松太郎外三名は土方家に珍藏さるる聖上陛下御幼少時代の御寫眞を電氣仕掛で複寫し淺草雷門のてんぷら屋三定より二千八百圓を詐取した（東京發）

○九月一日から京城高等商業學校で開かれる修養講習會に京城各學年から職員を參加せしめる

○京城府水道課最近の調査によると給水戸數は三萬千八百廿二戸で四月末日現在六百四十戸の增

○慶北□□□の鮮人男女の情死心中の女許某(二)の死體は誰一人みよりがないので男の兄が引取つたが男の兄は女の方からつきまとはれひくにひかれず心中したものと思はれまだ女を怨む如く語つて居た

○露國政府は今回花柳病患者にして他人にこれを傳染せしむるの危險を敢てしたるものに對して六ケ月内の懲役又は强制的勞働を課する條項を刑法に追加することに決した（莫斯科發）

○りふの放送（一）ニュース（二）謡曲（錦木）薩摩琵琶（茶臼山）（四）映畫解說（國定忠治）大正館外本國夫、伊藤□水□外五名

新秋の氣爽かに 爭霸戰氣分張る
愈よ二日に迫つた 京城運動場の偉觀

新秋の氣がさはやかに動いて來た。まさに野球熱の最高潮期にふさはしい時である。本社主催の第三回全鮮野球爭霸戰は、全鮮のファンを狂熱のうづにまき込みつゝ明後日に迫つて來た。余すところ僅に一日だ。來るべき大會こそ、半島の球史を飾るにふさはしい空前の盛觀を呈する爭ひを容れない。選まれた全鮮各地代表七强の陣容を見よ。誰かその强弱優劣を豫測し得やう？二十九日から三日間にわたる大會戰に擲かる、數々のプログラムが如何に大會にふさはしい光彩を現出することか。いまその大觀を展望して見よう。

最後の鍵を握る 各軍の陣容
面目を一新した大邱軍

わが社主催全鮮爭霸戰はいよいよ迫つた、組合せも決定しベンチも決定した全鮮百萬のボールファンの血潮はさかんにたぎるメムバー如何？メムバーの變裝こそ雅選の醍醐味の撒後のキイを握るものファンからは續々と電話の問ひ合せに社員は全く忙殺されてゐるかくて最後のふたは開かれた白か紅か勝敗何れぞメムバーは左の通りである

（京畿代表）慶熙俱樂部
投 高橋、土屋、鈴木(敬)　捕 田山　一 木本　二 木木(忠)　三 匿谷　遊 □□　左 □□　中 □□　右 □□　補 清水、小杉、新井、田中、松村

（北鮮代表）全咸興
投 朴、捕 潤　一 高　二 金　三 寺　遊 相　左 罸　中 崩　右 邊　補缺 未定

（慶北代表）全大邱
投 森内・中村・徐　捕 才野　一 郎　二 澤田・白　三 梶原　遊 坂戸・木岡　左 工藤　中 高宮　右 洪　補 徐・藤岡・小杉・後藤

（西鮮代表）三菱俱樂部
投 鈴木・柏原（友）・石川　捕 小谷・石川　一 吉田　二 池田　三 岡田・鈴木　遊 柏原・石川　OF 宇川・片田、柏原（守）・田村、松本外一名

（中央代表）龍山鐵道局
投 藤田、大井、木下　捕 後藤、原通　一 見　二 西　三 田　遊 關　左 小　右 網　補 石田、向江田

（慶南代表）釜山鐵道
投 藤田、木村、北　捕 大、原井　一 戸、崎　二 木、下　三 福、田　遊 中、川　左 吉、田　中 木、村　右 藏、本　補 山、田、井本、松山

（湖南代表）オール全州
投 中木（鎭）　捕 田　一 山本（靜）　二 橋　三 本（靜）　遊 村　左 林（惠）　中 宮本（忠）　右 竹下　補 小橋、林、永、東

上空から 處女球
西尾大尉の祝福飛行

この日の呼びもの、西尾大尉の祝賀飛行は、入場式から試合開始までの間、即ち九時から九時半までの間に行はれる。機翼には京城日報の社旗を現し、會場の上空では殆ど觀覽席をかすめて旋回飛行を行ひ、社旗をつけた處女球が場の中央部をめがけて投下される。

本社から會場へ 自動車行進
第一日のプログラム

爭霸戰第一日――廿九日は大會の首途を祝福するため、早朝から日沒まで、大會場は壯觀限りなき繪卷が展開される。即ち午前八時に大會開始を報ずる數發の煙花が擧る。七代表チーム選手百余名は各監督に率ゐられてユニホーム姿も雄々しく午前七時半までに本社に參集、米倉閣において懇談茶話會に臨み、終れば社旗の大通りを埋めた三十余臺の自動車に分乘、大自動車隊行進を以て八時本社出發、黄金町通りから

一直線に會場に向ふ。

それはかつて京城で見ることの出來ない大自動車行進で、興味の的となるであらう。選手が會場に到着する頃には、グラウンドの一角に龍李王職バンドとして奏樂界に精華を誇つた京城音樂隊二十名の樂士が陣取り、選手の入場を

待ち構へて居る。八時

第三回全鮮野球爭霸戰前記
優勝圏内の兩雄 三菱と全州の陣容
いつもながら不運な三菱軍 荒削で覇氣滿々たる全州軍

第一日三回目の最後戰で昨年の優勝チーム慶熙俱樂部と鋒が合つた西鮮代表三菱俱樂部は、いつもながら籤運が惡く、その素晴らしい豫戰の記錄も空しく、不運な結果を招いて居る。昨年は雨天のため試合番組を變更したので、同軍は

一日二回の戰ひを余

儀なくされ、新鋭全龍中を破つて勝ちかけ間もなく大邱軍と戰ひ、豫選投手柏原の奮鬪も功なく、遂に刀折れ矢盡きて敗退したのであつた。同軍の堂々たる試合振りと、渡邊監督はじめ各選手の氣魄の態度はスポーツマンスピリットを充分に發揮して

大觀衆から最大の讃

辭を捧げられたのは實に同チームであつた。今回同軍の陣容は前回と大差はないが、投手に宇都宮商業出身の鈴木選手を迎へ、それに折紙つきの名投手高中出身の柏原が

一浮が揃かはらず元氣な投球ぶりを見せるだらう。體的に同チームは、ねばりがあつてピンチに强いだけに今回慶熙との一戰は同軍にとつての雪辱戰でもあり、大波瀾が豫想され勝敗も全然豫斷を許さないものがある

湖南代表 オール全州

は昨年優勝戰で敗々慶熙を悩ましし八回のコールドゲームで遂に勝を慶熙に譲つたのである。その時の熱狂した戰況は今回なほファンの眼底にやきつけられて居るはずである。今回はかつて全大邱の投手として出場した吳の田中が全北鐵道に奉職して居るので同軍の

新投手と

してプレートにたち捕手は龍大邱軍の捕手として人氣第一であつた橋本龜雄君が相變らずの元氣溌剌たるところを見せるだらう。一、二、三壘手は何れも新進氣鋭の新選手で堅め遊擊は高松中學出身で、昨年の本大會で觀衆を

唸らせた 宮本忠夫君

が陣頭をかためるはずである。昨年不運にして遂に優勝旗を獲得することが出來なかつた同軍の意氣は又格別の物すごさである（寫眞は上三菱軍下全州軍）

各チームのベンチ 左の如く決定

わが社主催第三回全鮮野球爭霸戰の各チームのベンチは左の通り決定した

第一日
▲一壘側 釜山鐵道 全全州 三菱第二浦 全大邱
▲三壘側 ……

第二日
▲一壘側 釜山、大邱の勝者 龍山鐵道
▲三壘側 全州、咸興の勝者 慶熙、三菱の勝者 全咸興 慶熙俱樂部

審判決定 爭霸戰三日間

爭霸戰三日間を通しての審判は朝鮮野球協會で左の通り行ふことに決定した

第一日（廿九日）
▲第一回戰（午前十時）丸中（球）鈴木加納（壘）（午後一時）須田（球）眞鍋上原（壘）（午後四時）松島（球）西川足立（壘）

第二日（卅日）
▲第二回戰（午後一時）松島（球）須田足立（壘）（午後四時）丸中（球）上原松島（壘）

第三日（卅一日）
▲優勝戰（午後三時）丸中（球）松島加納（壘）

爭霸戰優勝ペナント

黄金町四丁目大久保眞敏商店からは見事な大會優勝ペナントおよびメダルを寄贈されたこれは今回優勝チームに記念として贈ることになつた。

正門前に大アーチ 市中の大會飾

大會を祝福するため大日本ビールではさきに純銀製優勝大カップを寄贈されたが、更に會場たる京城球場正門前に大アーチを建設寄贈されることになつた。又キリンビール明治屋支店でも大會を祝福して本町入口龍崎商店前に大アーチを建設寄贈された。

選手に向つて 觀衆は嵐のやうな歡呼と拍手を送るであらう。入場式につゞいて慶熙軍から優勝旗優勝盃の返還式が莊重なる奏樂裡に厳粛に行はれるのである

牧、三壘側スタンド臨球場入口の一角から前年度優勝チームが眞紅の優勝旗を先頭にしてグラウンドに現るれば、コンダクターの指揮一下これに血が躍るやうな行進曲がかなでられる。百數十名の選手によつて晴れの入場式がはじめられるのである。ダイヤモンドをめぐる

初日は午前七時半開門

第一日は九時選手入場式、正十時試合が開始されるが、正七時半に三壘側、一壘側の兩門を開くことになつてゐる。なほネット裏スタンドの前は一切通行を禁ずるはずであるから入場者は御注意を願ひたい

生田内務局長が始球

始球式には湯淺政務總監が臨場し始球を行ふことになつてゐたが、總監は西鮮視察のため廿七日朝出發、大會當日までは歸城が出來ないので、生田内務局長が始球式に臨み、大會の處女球を投ずることに變更した

豫想投票のはがきの山
廿六日までに五千餘 廿八日の消印ある物迄有効

優勝の榮冠は果してどこにおちつくか全鮮ボールファンの興味の中心は今やかゝつてこゝにある慶熙俱樂部三たび優勝して永遠に優勝旗を把持するか、龍山鐵道軍が阿不迴から脱して榮冠を頂くか、或は又全州が大邱更に釜山鐵道の精鋭か虎視たんたんとしてオリーヴをねらつてゐるのを見逃せぬ、咸興軍二浦三菱の赤油軍出來ぬ强敵をすぐつて猛練習に余念ない、いづれをみてもとどとく各地方の代表チームである勝敗は全く豫想がつかぬ本社が優勝チームの豫想投票を賢じて募集するや興味の中樞を叩かれたかたちで發表翌日から、續々と豫想投票が舞込み廿七日までに

大會要項の印刷物配布

五千を突破した机上には全く文字通り山とつまれてゐる猶ほ廿八日の消印あるものまでは有効であるからなほどしどし應募されたい入場者には各チームのメンバーおよびスコーア記入欄その他大會要項を記した印刷物を入口で頒布するはずであるから觀覽者は非常に便宜である。

鴨綠江再び汜濫す
避難者續々安東に來る 支那町の浸水三千

【安東特電】廿五六兩日の降雨は鴨綠江上流に多くためなめに汜濫して大鐵橋附近の增水廿六日夜來から刻々と量を增し、廿七日朝におよび十九尺五寸に達し過日の洪水より一尺多く再び避難するもの堤防外と六道溝から約二千名に達した、鐵道と警察では前同様たき出しを開始し一回分として三千人分を現場に運搬避難民と救護班員に配給した、午後からの大潮が氣づかはれてある國に支那町は三千余戸の浸水沙河鎭驛附近におよび官派出所床上浸水五寸となつた居住内鮮人八十名に救護隊は食糧を送つたこの出水中困平船一隻沈沒五名中三名行方不明になつた

金剛山も被害甚大 探勝者困る

二十六日夜來の大豪雨で金剛山方面の被害は頗る甚大な模様である鐵道局に到著した報告によると道路、暗渠の流失、崩壊ケ所多く各地が交通不能となつてゐるが特に内金剛長安寺附近の渡川橋流失し長安寺から新興里金剛城間の自動車は不通となり探勝者は大不便であると。

西北鮮の暴風雨
元山受信所に落雷 電信電話不通となる

雨で元山受信所に落雷破損したので電報は京城迂廻中繼しつゝあり元山は廿七日朝より快晴となつた

▲廿六日午後北鮮及鴨綠江沿岸地方に襲來した暴風雨は電信電話線を全滅せしめ京城咸興線、京城興線、其他元山以北各線不通、端川北青山交通不能である

▲鴨綠江方面新義州增水廿尺に達し新義州江界間通信杜絶、新義州呂城間交通不能で上流方面の情報不明の有様通信局に入電あり被害甚大の模様である

▲咸南線南部永興馬間二十七日午前三時頃より線路上浸水三尺に達し列車運轉不能、列車は永興驛より折返し運轉中で正午頃までには開通し得る見込である

▲元山以北の各地の增水量咸興十二尺、永興二十尺北背十二尺、長津十七尺黑山鎭十五尺で電信線は咸興以北各線二十六日午後十一時以來全線不通となり城津方面は二十七日午前九時頃より漸次復舊中である

▲元山松江線は二十六日夜の大雷川増しく增水し鴨綠江增水廿二尺に達し被害頗る甚大である廿七日正午まで本社に達した鐵道、電信電話その他の狀況は左の通りである。

亂暴な草刈 老人を打殺す

廿五日午後三時頃安城郡一竹面長岩里一九一番地郭大館方雇ひ人鄭相根(二)は同里四五番地鄭樂桂所有の同面花巖里山に入り草を刈り取つたる所有者の承諾を得て草をかり取り中酒をのみ警戒中を染に發見され小言をくつたのをいきとぼり酒の勢ひも手傳つて毆打し死に至らしめた

陸軍省が後援で 軍神の映畫撮影
日活の南光明が主演の 橘中佐の映畫完成

【東京電報】陸軍省では宮内省と協定の上軍神橘中佐の大映畫全十卷一萬呎を完成させるため二十六日青山東宮御所表門から玄關先へかけて橘中佐が東宮御附武官時代乘馬で出勤する場面を撮影した、右映畫は陸軍省の後援で去る七月から日活が手をつけ、櫻井館理長の脚色をそのまゝ南光明が主演で古戰場たる滿洲遼陽首山堡邊りを實際出張撮影したものでその際第十師團は野砲および歩兵隊等の戰鬪員を戰役當時の如く仕立て、思ひ出の戰鬪演習を行ひ櫻井大佐をはじめ三國砲兵大尉はわざわざ京都の撮影所に出張して軍事に關する場面だけを監督して漸く完成したものである

日對佛デ盃戰 佛主將敗る
原田選手の妙技 俵選手は二對三で破る

【紐育廿六日發電】日本對フランスデブイスカップ庭球決勝戰第一日はフオレスト、ヒルのウエストサイド、クラブコードで開かれ俵選手對コルセー選手のシングル試合を以つて幕を開いたが俵選手は期待に背かず力戰奮鬪して第一第二セットを奪ひ第三セットで白熱的大接戰を演じた後七對五のロングゲームに惨敗した。スコーアーは左の如し

俵		コルセー
6	—	1
6	—	4
5	—	7
3	—	6
2	—	6

原田選手對ラコスト選手の兩軍主將の大試合が開始されたが双方とも にベースラインの名手揃ひとて猛打好球續出しラコスト力戰つとめたるも原田の猛烈なサーヴと鋭踏の如きフオアハンドストロークに敵し得ず白熱的大接戰後原田氏左のスコアーで大勝す

原田		ラコスト
6	—	4
6	—	4
3	—	6
7	—	9

列車の危險を知らす 奇特な鮮人

二十六日午後五時京義線新義州間を第一列車が進行中線路内に一鮮人が危險の合圖をなしたので直ちに停車の上取調べると線路の土管崩壊し地盤が陷落してをつた事が判り徐行通過して事なきを得たがこの奇特な行爲をなした平北博川郡□面□山洞居住金□郎宿に對し當局では鐵道の手配中

秩父宮殿下 聯盟總會に御出席

【ジュネヴァ廿六日發電】秩父宮殿下には九月十一日までにツエルマット、ベ山脈御踏破になつた後フランスの温泉エビアンに本據を構へさせられ、そこから國際聯盟總會の會議に約一週間御出席相成るべき旨事務局に御通知があつた

天長節中祭

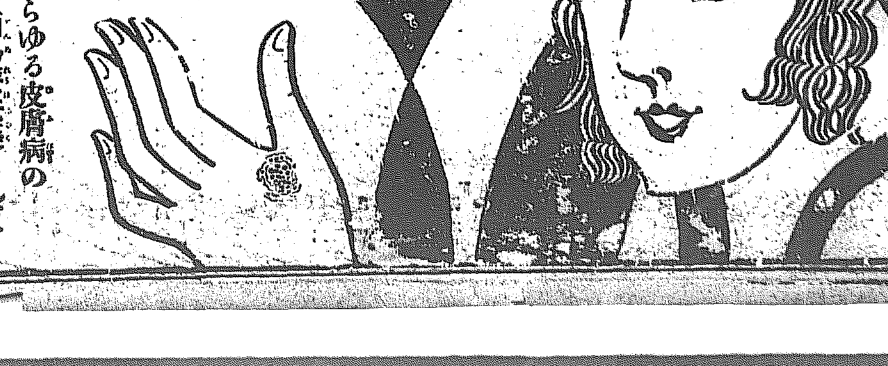
卅一日午前九時より官幣大社朝鮮神宮において天長節祭（中祭）を擧行すべしと

疑似コレラ 旅順に發生

營口に八月廿四日支那人疑似コレラ患者一名發生したが系統は支那部落より來た者で今日迄の患者は計三名であるまた旅順管内大連王島に支那人一名疑似コレラに罹つたが系統は芝罘から移入されたものであるが總督府では更にコレラ豫防のため八月廿八日から天津より威海衞に至る沿岸各港を發し又は同港を經て來航する船員船客に對し檢便を施行する事となつた

消防代表出席者決定

東京丸の內消防協會で開催全國消防組頭會議に京城からは田中斗四郎氏龍山は秋山喜次氏が出席する事に決定した



ヨーチ水

あらゆる皮膚病の簡易療法藥として効果のハツキリと判るヨーチ水を推奨します

皮膚病は初期の輕微な間に治療せねばならぬ。一寸でも油斷したら病氣がズンズン進行して局部を廣がり病毒が體内に浸潤し侵入して慢性になつて治療も困難となり數年間もまれた上遂に生命を奪ふ實例さへある。特に昨今は黴菌の蔓延も進行し易い時季であるから簡易で然も確實に効くヨーチ水を今スグニ用ひて根本から療治することが肝要である。

めのよく効くヨーチ水は如何なる慢性頑固の皮膚病ご難も快よく遂に治癒し、臓い痕を殘さぬ實に理想的の皮膚病藥である。何んと云つても皮膚病の治療にはヨーチ水が第一

躊躇すれば益々重くなるばかりである速に御試用下さい

●たむし●いんきん●ぜにたむし●がんがさ●しつ●ひぜん●あせも●たむし●みづむし●頑固な●じく●ふきでもの●皮膚のアレ症の人其他いろいろの皮膚病に苦しむ人はスグニ試みられよ

效能

▲定價 武圓 西圓 五拾錢 壹圓

送料内地十二錢 滿鮮臺四十五錢

東京市日本橋區瀬戸物町
製造元 東京
販賣元 舊名 玉置合名會社
振替口座東京七二二番

●ヨーチ水は全國各地の著名藥局藥店に販賣して居ります。スグお試み下さい

家庭講座

見逃がされた 菜食主義の欠陥

醫學士　阪口　昇

肉食の弊害をとき、菜食を高唱したのはドイツである。當時ドイツ國民は一人あたり平均一年に四貫目以上の肉と、百個以上の玉子とそれに加へて二石以上の

牛 乳をとつてゐたのである。しかも不思議なことには、その二石以上の牛乳をば、ドイツにおいては菜食の部に入れてゐるのである。肉食の弊害がとかれ、菜食を奬勵さるゝに至つたドイツには、かくの如き有樣がひそんでゐるのである。しかるに世間には、これを淺はかにも丸呑みにして、肉食は何でもかでも絶對に

不 可ぬ、ぜひ菜食にせなければならぬと考へてゐる人が、すこぶる多い。結論から申せば、經濟上からも、また肉、菜の供給狀態からも、極めて順調にかつ發達したわが日本において、菜食論のおこなはるとは、むしろこつけいといはねばならぬのである。もとより菜食にわるい處があるといふのではない、しかしそれは

一 概にきめることは出來ぬ點が多々あるのである。即ち晝夜心身を極度に働かせてゐる勞働生活者のごときに、菜食を強ひることは甚だ不合理であることときであろ今日衛生學上の立場から、日本の成年男子においては一人一日平均二千七百カロリーの食量と、同時にその中に百グラムの蛋白質を必要とすることが公認されてゐる

約 しかしてその蛋白質の三分の一は肉類蛋白質であることが望まれてゐる。そこで結局所要蛋白質の三分の二は植物性のそれを求め、他の三分の一を肉類に求めればよいといふことになる。日本の學者も、この三分の一の肉の必要を、魚類をもつてみたしたらよいといふ說を立ててゐる人があるが、私もそれに

大 贊成である、今少し、お互に科學的にするために、日本の普通階級者の日常食物攝取方法

即ち調理獻立をみると、朝は白米一合、豆腐汁を二椀、それにつけ物、ひるは白米一合、野菜、魚肉（十五匁）、夕食は白米一合五勺、豆類および根菜、同製品、生の魚肉十五匁、その他に間食として、いも、菓子類、この

合 計カロリー二千二百カロリーといふ有樣である。そこで所要百グラムといふ蛋白質はどうなつてゐるかといふに、わづか七十五グラムしかない、しかも白米の蛋白量は、普通標準より三割方も多く、野菜、果實等は四割方も少く、魚類に至つてははるかに少い。これでは蛋白質の不足が當然で

勢 ひ大食せねばならぬことになり、つひに消化器系統を傷めるといふ段取におちるのである

九月の花の手入

ダリヤを二度咲かせる法

芳香園　金井新水

八月から九月へかけては、秋の七草をはじめ種々の草花の賑ふときである。しかしそれは多く野生のことであつて、實際に手を入れてある花壇の方は、六七月からの咲き倦き位なもので、別に新しく咲くものもない

◇

今さいてゐるものではダリヤ、カンナ、マンモスバーベナ、ゼラニウム、金魚草などであつて、これらは四五月頃から咲出して、十月十一月の末までも咲く

◇

花のさいてゐるものには肥料はやらない。涼風の立ちそめた頃からあたへる。カンナは七月頃から咲いてゐるが、これも同樣に涼風の立ちそめた頃に肥料をやる

◇

ダリヤをとくに、花を二季にすることが出來る。これは六七月頃咲出したものを、一通り花が咲くと八月の十日から末日頃までに、一思ひに刈つてしまふ。刈り方は幹はそのまゝとし、枝を下から二節殘して切るのである。肥料をこれに九月中旬からあたへると十月になつて夏咲きより一層立派な花をつける

◇

マーガレットは四月頃が花の盛りであるけれ共、なほ十一月頃まで咲きつゞける。來年四月に咲かせるために、今のうちに挿芽をしたらよろしい

◇

さし芽のし方は、どんなものにかゝはらず、根元に近い芽をとる。そしてさす土は、肥料氣のない眞土に、砂を三四分加へて小鉢に入れ、そこへ芽をさして日陰におきかはかない程度に水をやり、いつもしめらせておく。葉に若々しい色が現れ、少しく伸びたのがわかつたとき、それは根を生じたのであるから、小鉢からぬき取り、よくこえた土に植かえ、それからのち根の十分に張つたときを見て水肥をあたへるのである

◇

大輪系はよく虫がつく。虫をのぞくことが一仕事である。肥料は充分でなくてはならぬ。それから秋が深まるにつれ風が出るゆえに、幹を折らぬやう添木をもすることはダリヤにも大切なことであつて立派に咲くべき秋咲きの花の見られないのは、風のために可惜の幹をおつてしまふからである。少し太い竹か木かを地中に相當ふかくつきさして、しつかと動かぬやうにしそれに柔かく結んでおくのである。

佐賀の猫 【145】

南海夢樂作　石井滴水畫

間違へた相手

怪我のために受けた傷が全快して無事に立歸つて來た伊東壯太郎は、日本守丹後守殿へのお目通りを濟ませ、又鐵島三左衛門にも面會をして、手厚く扱はれた禮を述べたが、一旅も捨置き難い怪猫だから、といふので、これから半左衛門、壯太郎、三平の三人が打連立ち夜に入ると寶藏山、龍尾山へ分け登つて手を分けて、怪猫の棲家を探してをりました、この話を聞いた宇布美林藏と後藤吾助が鍋は妹の敵、俺は老師の仇、かつは小森氏等三人に加力して、怪猫退治をせよとの内命もある事だから是非仲間に入れて貰ひたいといふので、兩人から右の趣を小森半左衛門に申し入れる、半左衛門も大きに喜んで『恐らば共々に手を分けて怪猫の在家をさがさう』とこゝで伊東壯太郎には宇布美林藏、鍋木三平には後藤吾助をつけて各一組とし半左衛門が組頭といふ格になつて、いづれも夜に入ると寶藏山へ分け登る、不思議な事には五人が鐵砲を擔いで山を廻つて居る間は誠に世間が穩かでございますが、さら夜晩山廻りをする譯にはゆかない、身體が疲れるから三日目に一度五日目に一度に浪宅に戻て疲勞を休める、かういふ晩に限つて必ず一ケ所や二ケ所に異變が起こります、突然離家の子供が居なくなつたり、百姓家の娘などが行方不明になる、それも大の男にはかゝりません、多くは娘子供が害を蒙る樣子、その被害ケ所から推しを下しても怪猫の棲家が、寶藏山から龍尾山、この附近に相違ないといふ事が判りました、するとこゝに十分ではあるが俗にいふ韋駄天お馬廻りを勤めて居る小島彌十といふ男、この彌十の腰蓋に小村織

一といふのがありました、これも同じお馬廻りで五十石、家中でも評判の美男で今年廿五歳だがまだ獨身でをります、今日は非番で宅にをりましたから庭に下りて草花などを眺めて居ると、丁度生垣の外へ通りかゝつたのが十七八の美人、文金の高まげに結ひ御殿女中といつた風俗で織一が柴折戸を開けてひよいと見ると、向ふは今行き過ぎやうとした、小腰を屈めて女『結構なお天氣でございます』と靜に挨拶をする新『……ハテ誰方でございましたかナ』女『あの吉野でございます』新『おゝ吉野殿でありましたか、イヤ今日は宜い天氣で結構！』吉『左樣でございます御退屈ばせ』織一の顏をぢつと見て時ならぬ紅葉を顏に散らして別れる、織一は平素から奈り女に口をかけない男だが、これが合縁奇縁とでも申しませうか何かから魅せられたやうな工合で思はず身體がゾーツとした、これ以來吉野の姿を忘れる事が出來ません、思ひは同じ侍女の吉野も、矢張り妙な氣になつて、いはゆる初戀といふ奴でございませう吉『ア、お懐しい小村樣、女と生まれた甲斐には……』と頻に胸をこがして居る、總して男女の道になると、男より女の方が大膽なもので、もはや居ても立つてもゐられなくなつてから、思ひのたけをこまくと筆にいはせ當今でいふラブレター、昔の艷文を作りあげてひそかに下僕の嘉助を呼んで吉『さて嘉助や、誠に御苦勞だが、一つこの手紙を小村樣に屆けては吳まいか、中には大切な御用が認めてあるのだから』嘉『へえく小村樣へ……畏る畏左樣でございますか』吉『これはほんのお駄賃、すくないが取つて置いてお吳れ』嘉『おやくこんな頂戴をいたしましてどうも有難う存じます。よろしうございます一寸いつて參ります』と氣輕に引受けて出掛けやうとすると吉『あ、嘉助や？その手紙がね、若もひと樣の手に入ると大變な事になる、きつと御本人にお手渡しをしてお吳よ、お前小村樣を知つてお居でかい、お那様の紋は下り藤、お納戸色の羽織の定紋、嘉助は粗忽な男だから小島を小村と間違へて仕舞ひ嘉『えゝ一寸伺ひます』彌『ア、何だい』嘉『小の字のつく御苗字はあなた樣でございましたネ』彌『さうだ、拙者の苗字の頭には小の字がつく』嘉『えゝお手紙を持つて參りました、何うかお受取なすつて下さいまし』彌『ナニ、手紙を……どこから持つて來たのだ』と彌十は不審の體

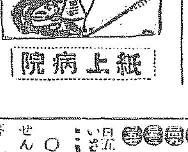
佐々木胃腸病院
京城明治町二丁目
入院隨意　電本三八七三　一一七六

京日童話

それから （八）

山本雅樹作

すると甲太郎は二つ返事で、『ハイ、よろしうございます』と承知してしまひましたそして『では、僕の家來の持てるだけのお金を下さい。さうすれば私はこの國から去ることにいたします』といひました。この答へを聞いた王樣は大變に喜びました。この男の家來の持てるだけの金といつたら、どうせたかの知れたはした金だと思つたからです。『では王樣、二週間の後にお金を頂きにまゐります、さようなら』甲太郎はこんな言葉を殘して家來をつれて歸つてしまひました。甲太郎は早速國中の仕立屋を呼び集め、これだけの人數で二週間かゝるほど大きなく袋をつくらせました。約束の二週間が經つと袋は立派に出來上りました。甲太郎はその袋を國を根こそぎにする怪力の男にかつがせて王樣の御殿へやつてまゐりました。王樣はこれを見ると氣も遠くなるばかりに驚きました。おゝ何といふ恐ろしい力もちだ。わしの御殿もそつくりそのまゝはいつてしまふほど大きな袋がよくもかつげたものだ』王樣は青くなつてため息をつきました。この調子ではどれほど澤山のお金をもつて行かれるか知れない。しかし約束だからお金を出さぬ譯にはいかぬ。もし斷れば姫をつれてゆかれるに違ひない。王樣の心配は一通りではありません。で、家來三十人のものにかつがせて、三百貫のお金を出させますと、强力の男はそれを片手でやすくと持ち上げ、袋の中へ投げ込みますと、『だめく、これつぽつちではどうもかうもならん。もつとく俺にかつげるだけ出せ』强力はまだくふくさうですが王樣は泣き出しさうな顏をして藏のあるだけの寶物をみんな運び出させましたが、まだ袋はやつと半分位しかふさがりません。『おいく、ぐづくしてゐないでもつと出さなければ袋はまだよ』强力は盛んにせきたてゝゐますけれども御殿の寶物はこれですつかりなのです。『どうかこれでおゆるし下さい』王樣はたうとう泣き聲であやまりました。『いゝや、まだ約束の半分にも足らぬ。もつと出さなければだめだ』といふ强力の言葉に王樣は仕方なく、國中の寶物を集めさせることにいたしました。ぞろくと御殿に集まつて來る寶物の車はみんなで八千輛でした。强力はそれを片つぱしから袋の中へどんくほふり込んでしまひました。でもなかく袋はいつぱいになりません。



紙上病院

銅貨を呑む

（問）　十四五日前、酒のため誤つてアイスクリームと同時に一錢銅貨を呑み當時は何とも感じませんでしたがその後腹痛を覺えますので早速醫師の診察を受けましたが、今以て痛み去らず銅貨も下らず困難致してゐますが何かよき療法はありませんか。（開城泉）

答＝御訊ねの銅貨誤飲は醫學を試し若し便中に銅貨を發見せざればＸ光線放射によりて在否を確める必要があります若し銅貨が腸内に存しこれが爲種々なる障碍を惹する樣なことがありますなら外科的手術を要します（内科田中丸病院長）

姙婦の驅梅

（問）　昨年の春嫁入りした者ですが夫から梅毒を傳染されそれに目下姙娠八ヶ月です、今から六號を注射しても差支ありませんか（南米倉町廿歳の心配女）

答＝姙娠中梅毒の治療は母子共必要です、姙娠中の驅梅療法をするとすれば流産するといふ人がありますが元來梅毒患者の姙娠は早産流産が多いです（皮膚科瀬戸病院長）

淋病と神經衰弱

（問）　三ケ月前から再發淋病で困難してゐます。若し治療法および良藥あらば御知らせ下さいまた神經衰弱で夜眠れませんが何か連絡がありませうか（本町三ＹＭ生）

答＝治療法は専門醫を訪ふ事淋病患者は大體神經衰弱です、生殖器の疾患あるものは神經衰弱症狀を殆どすべてが呈します（皮膚科瀬戸病院長）

第四期梅毒

（問）　梅毒第四期の（脊髓癆、痲痺狂）を除く外治療により根治するといひますがその治療方法御指示願ひます（咸北鏡城郡内金鐘烈）

答＝第四期梅毒、變性梅毒と稱するものは驅梅療法によりて進行を止めうるそうです『サルバルサン』療法の外に水銀療法、沃度療法を並用しかつ近來發熱療法をやります（皮膚科瀬戸病院長）

淋病か否か

（問）　一、一ヶ月前突然放尿時にやゝはげしき疼痛あり局部を檢するに異狀なし二、試みに放尿前尿道を交換檢するに黄色を帯びたる液狀性分を見るも疼痛なし三、たゞ今は早朝のみ白色透明の液狀性分を認め放尿毎に輕微の疼痛を自覺せり四、醫者において花柳病に經驗なし右の病名治療法を御教示を乞ふ（黄海道延安邑山本）

答＝多分尿道漏でせう。或は輕い淋疾かも知れません後で見てのでなければわかりません（皮膚科瀬戸病院長）

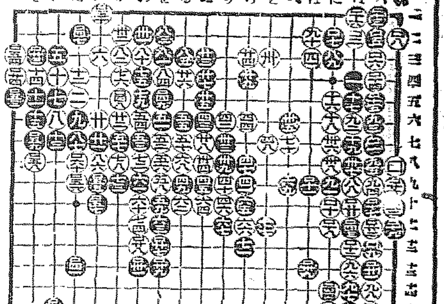
脫毛の豫防

（問）　近頃よく脫毛致しますが豫防法と豫防藥を御教示下さい（吉野町須東）

答＝夏期は脫毛が多くなるのが生理的です心配無用（皮膚科瀬戸病院長）

圍碁新局 （八）

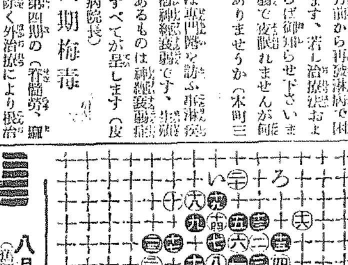
先　相田　先番



一四六トル　一五一劫トル

聯珠必勝法 (32)

六ろ第十三番　黒勝　反對ハ「いろ手」



八月廿八日　▲舊暦七月廿一日　▲土曜　▲己丑　▲五黄　▲劍無し　▲先負　▲執　▲柳宿

▲五黄　▲心に迷ひを生ずる内に守つて有利、散財注意　艮と北と辰が吉
▲六白　▲目上の引立を受ける日、好運の郷心のは午後、西と南と壬が吉
▲七赤　▲嬉しい事が續く、企畫旅行、求職、縁談等上首尾　西と北と亥が吉
▲八白　▲吉凶盛大の日、思ひきり働いて巨利を占める　艮と北と丙が吉
▲九紫　▲九分通りまで漕付けて破れる事ある日、用心　東と西と乾が吉
▲一白　▲我儘を押通さうとすると意外な失敗を招く　庚と東と坤が吉
▲二黒　▲倦まず撓まず進んで結局は大成功に終る　艮と西と丙が吉
▲三碧　▲口舌を持込まれ易い日、堅實を守つて利　南と東と壬が吉
▲四緑　▲どう盡力しても草臥れ儲となる事、南と壬と坤が吉

演藝案内

黄金館　東亞　共榮
八月二十五日封切
大パラマウント會社提供　大喜活劇　デブのチロル　全篇
名優アスターキートン君主演　世界名物男デブ
東亞キネマ甲陽スタヂオ特作　台覽大映畫
各宮殿下御台覽の榮を賜ふ　本年六月八日東京山階宮邸に於て
東亞キネマ特作　大悲劇　報國の心　全八卷
時代劇　討乙女椿　全九卷

喜樂館
八月二十四日より特選名畫大興行
◇實寫　ゴリツアーの戰　一卷
◇大喜活劇　娘やるなら學士さんへ　六卷
◇社會劇　洋上の薔薇　七卷
◇幕末劇　義に鳴る虎徹　七卷

マキノ　キネマ　中央館
時代劇　三千石　全五卷
大正館
雄呂血　全十二卷
ベニスの船唄　七卷
國定忠次　十卷

浪花館
八月二十一日より東京講談大巨頭
神田伯龍師　外數名

不思議の靈術家
神？人？
德永雲岳來る
如何なる難病も速治する事受合ひ
八月廿四日より七日間（毎日午前十時より四時迄）
釜山西町　於妙覺寺

耳鼻咽喉科專門
坂井醫院
醫學博士　坂井清
入院御隨意
診察時間　午前九時至十二時　午後三時至六時
電話　病院本局一六四　自宅本局一七五八
京城南大門通　日本生命ビルヂング

驚クベキ特効藥
酸素丸
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、産後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性痲病、慢性淋疾、常習頭痛、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、喘咳、又ハ眩暈、バセードー氏病、便秘
酸素丸製造元　南滿洲本溪湖　中西亮　振替大連三四五三番

內科一般　長谷川內科醫院
龍山元町二丁目六十二番地　電話龍山六七四番
醫學博士　院長　長谷川與一郎

全鮮品評會にて三回ついて最高優等賞を頂きました
評判の醬油です
忠南大田　辻謹之助釀

ニツポノホン
ワシ印レコード
一流藝術家揃ひ

九月新譜
◎全國到る處の各蓄音器店にあり。
◎月報、總目錄を謹呈。

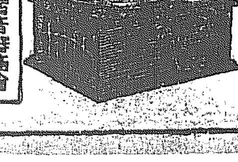
映畫劇
蒲田の名花二ツ揃つて……
松竹キネマスター　諸口十九　筑波雪子　吹込
映畫劇　紅燈　悲話　赤坂情話　（二枚組）
說明　關　岡天堂
伴奏　松竹和洋合奏團

義太夫　朝顔日記　大井川の段　（三枚組）　豐竹呂昇
長唄　岸の柳　（二枚組）　芳村孝次郎　杵屋五三郎　杵屋勝四郎
歌澤　新むらさき　歌澤寅右衛門
都山流尺八　朝　一　條　中尾都山　片山雄山
琴曲　根曳の松　（二枚組）　今井慶松　今井靜枝　伊藤松超
小唄　惚れて通ふ　三日月　吉野叶子
俚謠　關の五本松　出雲節　小原節　大津檢 梅枝　松前屋 照子　佐渡おけさ節　松村直吉
佐渡おけさ節　相川音頭　磐城平盆踊唄　清新亭つる子　岡村龜吉　古川萬次郎
お伽歌劇　流行小唄　ボンボン大將　山寺の和尚さん　春の宵　佐々紅華作並指揮　井上起久子　二村定一
管絃樂　自動車旅行　田中豐明指揮　日活管絃樂團
ハーモニカ　カルメン　川口章吾
浪花節　魚屋本多（二枚組）東家樂燕　彌作の鎌腹（三枚組）天中軒雲月　辨天お春　篠田實　安中草三郎（土浦牢破り）（二枚組）鼈甲齋虎丸
ヴァイオリン　アリア　カーナバル　世界的ヴァイオリニスト　ボリス・ラス　伴奏　マークラス

面白い曲種、人氣のある藝術家
オリエントレコード
九月新譜發賣
◎全國到る處の各蓄音器店にあり
◎新譜御案內カード總目錄謹呈

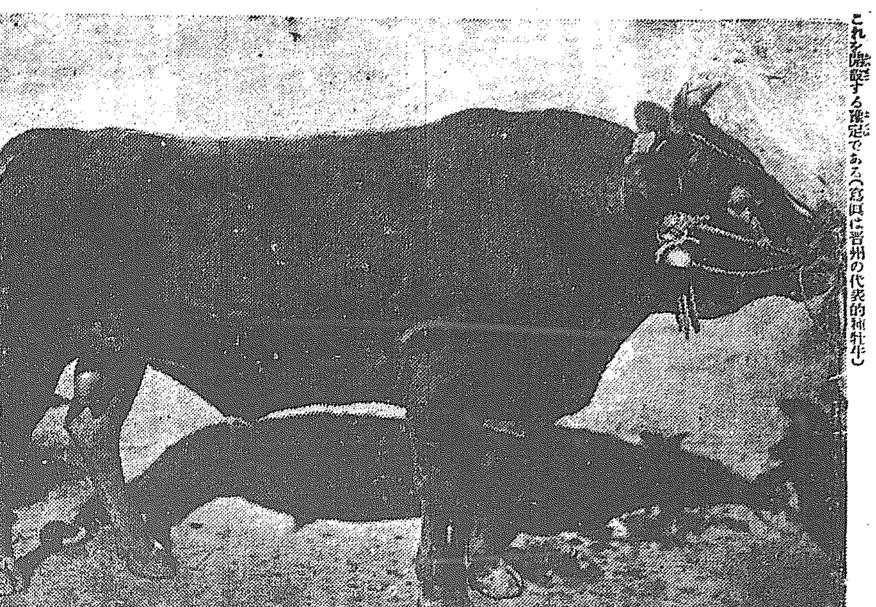
國產代表的蓄音器
貳號ユーホン
正價　金三十五圓

ニツポノホンのレコードは
一〇〇〇〇
一番信用ある
ニツポノホンの蓄音器で
（各蓄音器店で日蓄製器カタログ御送上ます）



株式會社　日本蓄音器商會

晉州の種牡牛市



牛の本場の晉州は優良牡牛の生産地として有名であるが昨年秋以來各郡に種牡牛供給の目的で種牡牛市を開設して良果を得たので本年も九月十三日および十八日の兩日晉州畜産組合の主催でこれを開設する豫定である（寫眞は晉州の代表的種牡牛）

府と警察に膝詰め談判

まづく火の手をあげた 釜山の火葬場問題

【釜山】釜山府營新設火葬場位置問題に對し谷町附近の住民は反對の火の手を擧げ「如何に無臭無煙であるとはいへ殊更に人家に接近して火葬場を新設せんとする計畫は當を得た施設ではない、府當局は大阪東京方面の火葬場を以て

辯明の 材料としてゐるがこれは設置當時より人家に接近したものではなく都市の膨脹より來れる自然的趨勢でいたし方はなく殊に大阪市はこれを郊外に移轉せんとしすでに市參事會を通過したとの報もある、若し府當局が飽く迄固執するやうにこれを人家に接近し設置しても差支なくむしろその地方の繁榮の一助となるものなれば大阪市が何を苦んで

莫大な 經費を要してまでも移轉の計畫をたてたのであるか、これ等を綜合すれば府當局の辯明は強辯である」と反對の聲は益々猛烈を極め廿六日は內地人有志は警察署を鮮人側は再度府廳を訪ひ陳情におよんだ

道立大邱醫院 移轉敷地決定

【大邱】慶北道立大邱醫院の移轉敷地は當局で慎重調査中であつたが今回東雲町と三笠町に跨る土地約一萬一千四百坪と決定し二十四日付道知事より前記土地所有者二十三名に對し買收交渉を開始した

全州學組會議

【全州】全州學校組合會では二十六日午前十時より組合事務所に組合會議員を召集し大正十四年度歲入歲出決算について大野三浦兩議員の檢查報告あり全會一致でこれを承認しなほ大正九年度より十一年度まで組合費戶別割および授業料滯納處分について協議し午後一時より道知事を訪問し全州に道立中學校を設立の件につき強硬に陳情する處があつた

光州鐵道 期成會生る 會長は谷岡氏

【光州】光州鐵道期成會にては廿六日午前九時より光州面事務所において發起者委員會を開催、玄委員長より經過の報告あり引續き谷岡面長より馬山における鐵道會議の狀況報告があつて後光州鐵道速成期成會を設立することを滿場一致で決定、會長に谷岡鍈太郎、副會長に丁秀泰、坂口常助の三氏を擧げ諸般の事は役員に一任し近く市民大會を開催すべく議了し十二時散會した

豆滿江增水

【茂山】連日の降雨もやうやく二十三日からやんだやうだがこの降雨で西頭水延面水はいふにおよばず豆滿江本流も一尺五寸余りの增水を示した、西頭延面の兩川は全く流筏不能であるが三四日中には復舊する見込

各個戰鬪射擊

安東守備隊では廿四日湯山城附近において各個戰鬪射擊を行つたが鳳凰城守備隊からも村田隊長以下これに參加し頗る勇ましいものであつた

女流飛行家が幅を利かす佛國

萬國航空會議から歸つた 田中舘博士語る

【釜山】パリの日本大使館で開かれた萬國航空會議に列席した日本航空界の大立物、田中舘愛橘博士はシベリヤ經由で二十五日夜釜山通過歸東の途についたが博士のみやげ話によると『今回の會議は日本が主宰し列國の航空學者のみを網羅した大會で極めて意義ある會合であつたが日本側の出席は十七ヶ條項にわたり議に字句の修正だけで全部解決さるゝに至つた、女流飛行家を將來の萬國航空界に認めるといふことが大分世間で問題にされてゐるやうだがそれは英國が飽迄く主張し反對の態度をとつたまでゞ英國は

婦人の 飛行家を認めぬことは原則としては異議はないが英國の國情がこれを許さぬのでやむを得ず英國代表の反對聲明となつたのである、從つて同案は遂に可決されず保留さるゝことになつた』と語り更にフランスでは女流飛行家が市をきかせ中には恐いスカウトをひらくさせながら

落下傘 で降下するなど思ひ切つた冒險飛行を行つてゐるが女流飛行家の資格を云々された際だけに隨分皮肉を感じたよと笑つてゐた

溫突改造督勵 開城郡の試み

【開城】開城郡では燃料の節約その他の方面より徹底的にオンドルの改造方を獎勵しさきに各官公署會社組合等には公文照會を發しこれ等の各關係者を初め松都面西本町の如き全部改造せしむべく更に各戶につき實際督勵に努めつゝあるが成績良好である

珠算講習會 廿九日終了

朝鮮珠算普及會主催にかゝる夏季特別珠算講習會は二十五日開城公立小學校講堂において修了式を擧行され余興として二十本勝負珠算競技あり會員八十余名の南北競技は非常の盛興を與へたが遂に北軍の勝に歸し十一時盛會裡に閉會した

支那醫學會で 志賀博士が講演

朝鮮に於ける衞生狀態と その施設について

【釜山】賜暇のため賜暇を得て歸省中であつた城大醫學部長志賀潔博士は廿六日朝釜山通過歸任したが博士は歸任後九月上旬から北京において開會される支那醫學會に列席するはずであるが、その談にいはく

支那醫學會はロックフェラー研究所の主催で昨年は上海で開かれ本年は北京に於て開催されるので右會合に招かれて日本から出席するのは私が始めてゞあると思ふがその席上私は「朝鮮における衞生狀態とその施設」についてやく一時間に亘り講演するはずで原稿はすでに歸省中に送り京城でタイプライターで叩いてすでに出來上つてゐると思つてゐるから歸任の上は直ぐ出發北京に向ふ豫定である

茂山の點呼

【茂山】本年度簡閲點呼は十九日公立普通學校で執行された、執行官は會寧聯隊區司令官辻中佐、受點呼者は六名（內一名不參）で官民參列の中で點呼を終り引續いて辻中佐の訓示と講演、阪防護氏の分隊長の感話があつた、因に後備陸軍二等看護長綠田松松氏は除隊以來の成績優秀とあつて執行官から表彰された

木浦の點呼

簡閲點呼は廿五日小學校において今井步兵大佐の手で執行されたが參會者は百三十三名で二二不參遲刻を出した外は總て成績良好であつた

裡里の冒險飛行 廿九日擧行

【裡里】飛翔を企てた裡里在鄕軍人會主催の全北冒險飛行大會は廿九日裡里農林學校において擧行さるゝ、英國式アブロー陸乘飛行機の外に今回內地より新に取寄せた

支那人が笑つてゐる 貧弱な新義州法院

來年度豫算に改築費を計上するとの說

【安東縣】新義州地方法院廳舍は大正十二年昇格と同時に改築されたものだが豫算の關係で頗る貧弱なる建物とのそしりは免れず從來裁判所の建物の立派な事によつて威嚴を保たれて來た支那側の有識者から物笑ひにされてゐる、その理由としていふ處を聞くと支那は法律も幼稚だが歐米各國の例にならつて裁判所廳舍を立派に建築し罪人をして其の威嚴に打たしめる事を方法の一つとしてゐる、文明の先覺者たる歐米においても何よりも裁判所廳舍を立派に建築してゐるのは反面において矢張り此の種の理由も含まれてゐると思ふ、然るに我々が常に敎へを乞ひつゝある日本の朝鮮では何故か裁判所廳舍に重きを置かぬ、成る程內容は我々よりも遙かに充實してゐるが國境新義州の裁判所の如きは餘りに其の建物が貧弱な爲め奇異の目を見張らざるを得ない第一國境の故を以て全體一の行政官廳を建てた位であるのにそれが裁判所に及ばなかつた事は如何なる理由かは知らぬが我々外國人の眼から見ると隨分奇異の分らぬ話である

かうした言葉は安東の支那要路の識者や通譯の大官連が常に口にする處である、その結果がどうか知らぬが來年度豫算に新義州法院新築費として相當の額を計上されるやに傳へられその實現を希望してゐるものが多い、因に稅關は十四萬圓で警察は八萬圓で何れも起工共に着々工事が急がれ國境にふさはしい建築物として來年竣成の道程をたどりつゝある

りんごの相場は 安からう

【鎭南浦】鎭南浦地方本年度のリンゴは降雨が長かつた爲高地栽培の方が稍太り非常によろしく豫想以上の收穫あるものと思はれるが滿州も豐作、普蘭地方も豐作だと傳へられてゐる、支那方面は時局紛擾に基因する銀相場の下落や地方不穩等でリンゴは昨年より安價ならべしと觀ぜられてゐる、この豫想に從ふと買ふあたり七八錢見當になれば各地の出荷に先立つて早く處分する方得策で買惜みは考へものだと

豪雨の中を 盛んな出迎へ

家族一聯隊を引具して 着任した中野知事

【咸興】初代の內地人知事として殊に朝鮮水電、日窒工場、三菱の長津江水電の大資本工業の興隆化して行く時、築港問題、河川改修問題その他各種產業施設に一轉化を來さんとする多事の咸南として非常の期待を以て歡迎さるゝ中野知事は廿六日午後五時四十分咸興驛着の列車で來任した。女中まで加ふれば

十一人 の大家族で狹い二等車にすし詰の賑やかな中に愛嬢のいゝ統知事閣下は「遠路わざゝ、どうも……」と會釋を返しながら、「元山からこちらは初めてですが急に賑しい處に出た樣な氣持になりました」と新任地の各種の評判を聞き出迎への諸彼から詳しく聽取する一方「未だ一般の河川がから多くては……」とか「北へ進むにつれて稻の植付が粗雜だ……」と土地改良事業の狀況……

見聞に近く盛まるべき

經綸の 一端を示して行く咸興驛頭は折柄の猛雨にも拘らず官民有志學校生徒等近來にない多數の出迎へは措まれて咸北を去つた同氏を咸南が如何に熱心に歡迎してゐるかの表徵であらう。氏は三十九年の東大出、平南警察部長から咸北知事に拔け更に今回は咸南初代の內地人知事と人の意表にのみ出る經歷をなして行く人で

體育に 對する理解も深く咸興のスポーツ界も今後一段の活躍を見せる事と期待されて居る

石知事茶話會 木浦で開催

全南新知事石鎭衡氏は着任挨拶のため廿六日木浦に來り各方面有志の上午後多數官民を公會堂に招待し茶話會を開き同月夕歸光した

窒素工場期成會

咸南洪原に生る

候補地は州翼面の卅萬坪 近く實測に着手

日本窒素の肥料工場は咸南洪原に決定したらしいといふことは既報の通り、洪原の官民は日窒幹部の實地調査に力づき廿四日は百余名の有志が郡廳に會合して窒素工場設置期成會を組織し左の通り執行委員を選出した

同委員長井上重武▲同副委員長宋泳近▲委員藤鐘銘、李鍾慶、大野平藏、奧野朝三郎、田代松太郎、岡崎進、洪治善、韓成洙、金炳斐、權大變、劉鳳弼、安億煥、都錫賓、

なほ工場豫定地と稱されてゐるのは州翼面南海沖の三十余萬坪で不日實測に着手することになつてゐると

辻中佐の寄附

前茂山守備隊長たる辻爾作氏は茂山を去るに際し茂山在鄕軍人分會其の他の公共團體に金若干圓を寄附しその他の團體にもそれぐ寄附した模樣である

江景面長 後任詮問

結局纏らぬ

【江景】江景面長黑木猷氏は健康不勝のかどで依願免となつた後任面長の詮考物色に關し二十五日午後一時より黑井論山郡守は江景面事務所に面協議會員及學校組合議員を招集し詮衡するところあつたが容易に纏まらず三十一日午後八時より同事務所に集合して詮衡する事となつたが一部には面長を推す一派と推さゞる一派があり結局は容易に纏らぬ模樣である

殉職署長の墓前で 淚の「ちかひ」

部下を感激させた 新任の三長署長

【茂山】茂山一派の馬賊と交戰中殉職した故佐藤警視の後任には種々詮衡の結果咸北茂山郡三長警察署長佐藤末三郎氏の後任は鏡城警察署長なる中本警部と決定したが中本警部は故佐藤氏と同じく軍隊出身であつて明治卅九年頃咸鏡南北道に於ける討伐に參加し客年十二月頃支那戰爭の際には關東州北部より滿洲にまで進出し部下九名と共に關東州警察官と部下五千の鮮人農家を保護し或時などは二千の敗兵の群に巡査一名を引具して突入した事もある、同警部は着任の翌早朝、國境の守護神となつた佐藤前署長の墓前に署員を集め

銃を 捧げて英靈に敬意を表した後左の報告文を朗讀した

謹んで故佐藤警視の英靈に申す不肖芳太郎今回貴官の後任として貴官の愛撫感激せられし部下の諸官と共に御遺志を承けて努力せんとす英靈能く不肖以下の職員を加護せられん事を希ふ

終つて更に全員に對し

前署長佐藤警視は警察官の典型にし其最後を全ふし本道警察の名譽を輝したる吾人の最も尊ぶべき人物である此の英靈今や國境の西方高地にありて護國の神となり忠勇義烈の眼を開き地下より匪賊を監視し吾等を庇護せられつゝあり自今職員一同英靈を慰め同氏の忠死に報ゆると共に第二、第三の佐藤氏出で一死以つて報國の誠をつくし英靈に恥ぢざらんことに努力せねばならぬ

と訓示しそれより墓前の高壽において壯烈な

演習 を試みたが新署長の『君達ばかり殺しはせぬ、死なば諸共――』の一語には全員感激の淚にむせんだといふ、因に同署では今後出動の場合には新署長の陣頭で監檢を行ふことゝなつた

兪知事初登廳

【公州】廿五日午後着任の兪忠南知事は激雨にもかゝはらず廿六日早朝登廳九時より道評議會員に道職員を集め訓示をなし終つて往訪の記者と會談、十時から道自動車で公州文廟公州神社に詣で一日歸廳、武井內務部長の案內で道各課內を隈なく巡視午後四時退廳、疲勞も見せなかつた、十七日は朝から各官公署團を歷訪して着任挨拶をかはつた

列車客に 強制注射

コレラ患者を 出した營口

【營口】廿四日附屬地外に支那人二名の眞性コレラが發生したので大騷ぎを演じ當局は極力防疫に從事してゐるが今後の形勢によつては營口驛は乘客に對し注射を強要すべく或は檢便後でなければ乘車させぬことになるであらう、滿鐵ではさきに支那側に對し五千五百人分のワクチンを用立てたが廿四日更に二千人分のワクチンと石炭酸四十ポンドを融通した

安東總商會長は まだ釋放されぬ

警察廳の應接室で日夜 麻雀に耽つてゐる

【安東縣】內東邊道尹が陳總商會長を拘引した事はしなくも一般の怨嗟のまとゝなりその裏面には內道尹が張王兩派に對する感情

大糞的 の醜狀だか或は王東邊道尹銀行長の軋轢が原因だとか傳へられ今や安東支那財界に驟かのわくが如き有樣である、然も陳氏はまだ釋放されず留置されてゐる、或る消息筋からの情報によると紹天裕からはすでに釋放してもしかるべき處から何故か未だ留置し今度は暗號電報で何事かを照會しその返事を待つて居る模樣である、一方陳氏と從來から

睨合ひ の形である王東邊道尹銀行長は陳氏と共に安東實業界の二大巨頭といはれる勢力家で從つて財界もこの二派に別れかつて陳氏が銀小切手を濫發し財界を擾亂した際陳氏が識敵を呈し爾來兩者の間に溝が出來たといはれてゐる、だからこの機會に陳氏を失脚せしめ王氏が一手に安東財界を掌握せんとする陰謀であるとの說があり

露骨と なりつゝあり、し王氏は陰險と稱され兩派の爭は日を追ふて激化しつゝある、陳氏の拘引は內道尹一個の處置で他は一樣に陳氏に同情して居るので王氏は總商會においても應接室に陣取つて總商會幹部相手にマージャンにふけり到底樂々としてゐるさうである

二人の野芝居役者

實は人殺し

【南川】住所不定金昌根（二十）は東子を在籍し數々の殺人罪を犯し流浪中本年二月末伊川郡龍浦面武陵里において朝鮮式の芝居を行ひつゝあるが多數の乞食等に殺り食ひをさせら內住所不定崔中多有と口論を起こし兩名は力を合せ崔を散々に毆りつけて遂に死に至らしめた事件があつた、その後各署では手配中のところ兩名は黃海道新溪郡十日などおよび下若溪等に潛伏し劇を行ひつゝ金川郡に入り込んで來たところ金川警察署の巡査に發見し逮捕の上一件書類と共に瑞興檢事局へ送つた

投身した 女客救はる

但し生命危篤

【釜山】二十五日朝釜山を出帆して下關に向つた關釜連絡船昌慶丸が對馬沖にさしかゝつて航行中突然デッキから身を躍らして海中に身投自殺を企てた三等船客があつた、直に救助されたが生命危篤である、この女は愛媛縣越智郡生れ當時福岡市戶ツメ方居住の寺本トヨ（二十）といひ岡崎市網浦六一二の姉婿橫井勘太郎方へ歸つて行く途中と判明したが投身自殺を企てた原因は不明

平壤の火事

三戶全燒す

【平壤】二十五日午後十一時三十分平壤府橫町九二家具商渡邊東承事方のオンドルから發火、時を移さず消防隊および義勇消防手が驅けつけ極力消火に盡した結果一棟三戶を全燒したのみで午前零時三十分鎭火した、原因はオンドル修繕後の不始末らしく損害約三千圓、同町附近は年々大火のあつた處で各家屋には五千圓の保險が附してあつたと

肺ヂストマ退治

慶北道の計劃

【大邱】慶北衞生課では肺ヂストマの徹底的撲滅を期する爲道內最も多數の患者を有する榮州郡順興面內十八人および醴泉郡九十人の患者部落について治療することに決し二十八日から技術員を派遣して鹽酸エメチンの注射を施すことゝなつた

洪城の庭球豫選

【天安】京南線洪城では優勝旗爭奪庭球大會に出場すべき選手を決定するため二十八日洪城普通學校庭において忠南北豫選大會を催す

掠奪した上 殺人放火

鳳凰城を襲擊 した馬賊團

【安東縣】鳳凰城第四區二道洋河の隊方十五里の部落へ八十名の馬賊が現れたので保甲隊は直に討伐に從事したが衆寡敵せず退却したので馬賊は部落になだれ込んで掠奪を擅にし剩へ保甲長の家族三名を慘殺し戶に放火して引揚げた

地方集會

◇上內府尹招宴 上內大邱府尹は二十七日午後六時から在邱記者團を料亭明石に招待し一夕の清宴を張り主客歡談裡に同九時半散會

◇食堂開設披露 大邱田町料亭鴨川では二十六日午後四時から在邱記者團を招待し地下室食堂開設の披露宴を張つた

◇石知事披露宴 全南知事石鎭衡氏は廿五日午後七時より市內春の家に官民重なるものを招待し新任披露宴を開催したが非常の盛會であつた

地方人事

▲須藤素氏（慶北道知事）二十六日諸富官房主事、鈴木警部を從へ慶州星州地方へ出張二十七日歸任
▲兪新任忠南知事 廿五日單獨で赴任官民多數の出迎があつた
▲大森鶴吉氏（忠南土木課長）京城府技師から榮轉二十三日家族同伴歸任した
▲張憲植氏（中樞院參議）二十五日光州出發京城へ
▲韓忠北知事 二十五日着任
▲志賀潔博士（城大醫學部長）歸省中の氏は二十六日朝釜山通過歸任
▲飯泉幹太氏（鮮銀庶務課長）二十六日朝釜山通過歸城
▲長富慶南衞生課長 二十五日夜東萊から歸任
▲村田羊氏（滿鐵興業部長）新任挨拶の爲め廿四日安東へ
▲八谷茂一（新義州稅關稅務課長）佐木三雄氏（同監視課長）廿六日原檢査課長の案內で新任挨拶安東縣訪

あれを止め肌膚を整へて艶をよくする
芳香健膚藥
○ミツワ雪の雫
增入 金五拾錢 德用壜 金壹圓六拾錢
本劑を日常用ひますと、肌膚を柔軟に且潤澤にし、あれを治し、肌理を細かにし、肌膚の血行を良くして、其の色艶を麗しくし、脂や汗の餘分に出るのを止め、肌膚を包み護つて、塵埃や雜物の入込むのを防ぎ、にきびやはたけに效き、常に肌膚を強健清潔にします。
主效 皮膚を強健清潔ならしめ、皮膚乾燥、皮膚剝脫、皮膚龜裂、凍傷、火傷、乳嘴の小傷、蟲刺傷、雀卵斑、脂漏、汗疹、毛孔、濕疹、白癬に奏效す。

毛髮を艶美くし香佳きミツワ月の雫
○ミツワ・ヘーアローション
大壜 金壹圓貳拾錢 小壜 金七拾五錢
從來の頭髮用香水には、或は毛髮を傷け、或は毛根を損ふが如きものが尠くない。然るに本品は品質優秀にして、頭皮を清新になし、爽快なる作用を發し、氣分を爽快になし、頭腦を清新になし、毛髮の發育を助け雲脂を良くし、脫毛や雲脂の過剩を防ぐといふ效がある、要するに本品は毛髮の衞生に留意し、美髮を欲するものには、須臾も缺くことの出來ぬ模範的の頭髮用香水である。

芳香馥郁、清爽の感を與ふるミツワ花の雫
○ミツワ・オードフラール
大壜 金壹圓 小壜 金六拾五錢
在來の肌膚用香水の類には、徒に強烈な香氣を放ち、手巾や衣服などに振掛けると、汚點を殘すものが多いが、本品は人を魅するやうな馥郁たる芳香を發し、肌膚や手巾又衣服などに振掛けても、汚點を殘す憂がなく、又洗面や入浴の際洗面湯浴湯等に用ふると、能く清爽の感覺を與ふることは他に之に比ぶべきものがない、實に本品は盛夏に常に備へ置くべき理想的芳香水である。
ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店 東京下谷區長者町 營業所

京城日報社主催 第三回全鮮野球大會

優勝のチームは？

用紙はハガキ 投票用紙はハガキに限ります但しハガキ一枚に一件限りとし一人で幾枚投票されても差支へありません。

方法 準優勝に於て最後の選手權を得るチームの名稱を記し自己の住所氏名を明記の事。

當選者 優勝者中多數の場合は抽籤によつて入賞者を定めます。

締切 廿八日までの日附消印があればよろしい。

發表 優勝及び、賞品贈呈は試合終了後、一週間以內に行ひます。

賞品

- 一等（三人）銀側懐中時計
- 二等（十人）本社銀メダル及び萬年筆
- 三等（二十人）本社銅メダル
- 四等（三十人）記念メタル

咸興

品質の優越は　最後の勝利者

高級醬油　キツコーユウ

嶋屋本店釀

慶熙

優勝の榮冠は

全世界に於ける精藥中の靈者千古不滅の靈藥たる朝鮮總督府專賣局製造の

蔘精

常用者に歸す

總督府 蔘精

朝鮮總督府專賣局製造　發賣元　京城本町二丁目　貴生堂　電話本局一三八番

慶熙

野球ファンは洋服を召さる

洋服は總ての美點を有する

「冨田屋洋服部へ」

京城長谷川町　電本一四五〇

三菱軍

ゴム製品一切

運動靴はマルビシ

文房具はプラトン

マルビシ

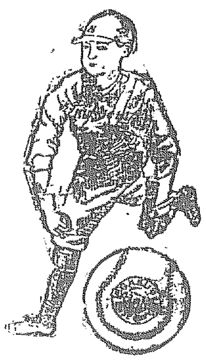
京城明治町二　マルビシ商會　高井健次　電話本局四〇〇九　振替口座二四四五

慶熙

京城　三越呉服店

最良最廉の　內外百貨と　朝鮮物產

大邱



角一學童野球ボール

角一ゴム合資會社　京城出張所

京城南大門通二丁目　電本六〇九・五六八番

咸興

京城電氣株式會社

龍鐵軍

各種

世界唯一の安全金庫　寶庫

型錄並に關東震災成績表贈呈

京城漢江通三角地　株式會社　伊藤商行

電話龍山 營業用二六四三・七九番　工場用三八三

三菱軍

キリンビール

明治屋京城支店

全州軍

絶體優勝するチームは皆

常に

みかさ家の製菓

一、東京もなか

一、古代元祿せんべい

一、みどり家羊羹

の御用命

京城南山町一ノ一　電本三三三

全鐵軍

商牌 メダル　徽章 記念品　專門製作

大久保眞敬商店

京城府黃金町四丁目　電話本局二一一四番

カタログ進呈

全鐵軍

斯界に優勝せる

堀井謄寫版

堀井謄寫堂出張所　京城南大門通二丁目

全州

京城長谷川町

備前屋旅館

電話本局 九九九番 一四一一番 一五四六番

全鐵軍

朝鮮卓球協會指定

指定球發賣元

運動具 服裝類全般

今村運動具店

京城明治町二丁目　電話本局二七四六番

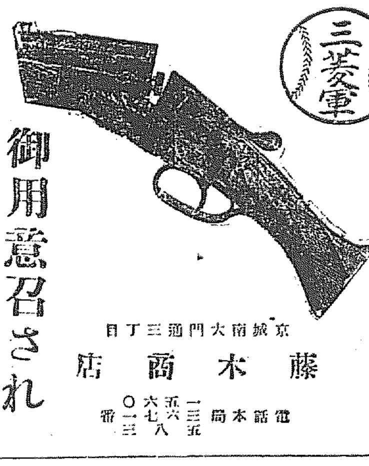
咸興

京城府南大門通三丁目

京城運動具商會

電話本局一〇一四番

三菱軍



獵季迫る

御用意召され

京城南大門通三丁目

藤木商店

電話本局 一三一五・五六八・六七〇・〇一三番

龍鐵軍

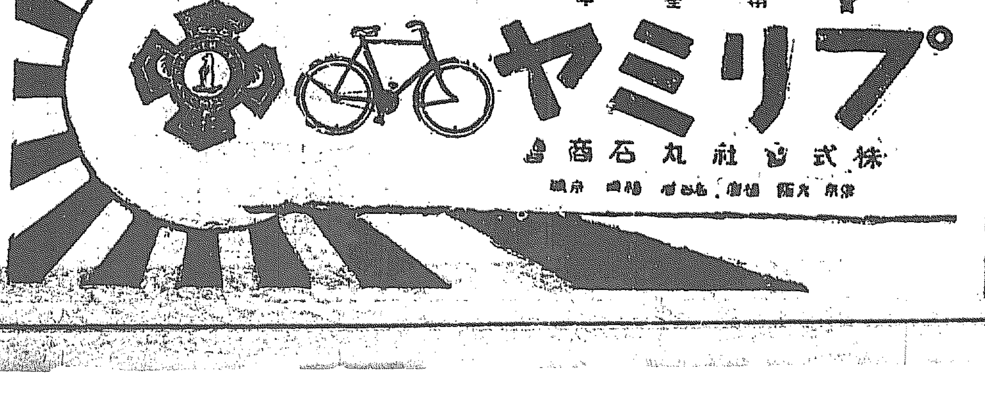
優勝は鐵道軍

ポンプは

西島

株式會社藤田鑛業　西島製作所京城出張所

龍鐵軍



慶熙

優勝のチームは

慶熙軍

洋食器は信用ある

十一屋へ

株を獲得して 實力ある持久戰

兩取合併反對有志大會決議

【仁川電話】兩取がつ併反對有志大會は二十六日午後八時から倉庫に開會、引續き政務總監、田中殖産局長を訪問陳情の結果を報告委員より報告したる後今後の對策として飽まで世論を喚起するだけでなく同時に實力ある權利の主張を貫く爲めに市民各自能ふ限りの株を獲得して個人的の發情を以てあくまで持久戰をなすべしとの決議をなし散會した。

金組實勢 乙種銀行を壓迫する

預金利子引下げ問題に關聯し內地においては銀行對信託會社、朝鮮においては金融組合對乙種銀行間の利害の關きが問題となり現に釜山においては八月廿日より金組乙銀の

協定

成立する迄右兩者の關係は最近著るしく一般の注意を喚起するに至つたが金融組合對乙種銀行の關係は內地における信託會社對一般銀行の關係より今一段の注意を要するものあり即ち內地における信託會社の預託總額は約七億圓にして、その中いはゆる信託預金なるものは約四億圓の巨額を示し東京組合銀行の預金十六億圓、貸出十七億圓中信託預金に對抗すべき定期預金七億七千余萬圓に比すれば約半額に相當し

銀行

の脅威となつてゐることは事實であるが右銀行の定期預金は東京組合銀行のみの數字に比してこれを全國的に見れば信託預金の勢力は案外微弱なものとみられ然るに朝鮮における金融組合對乙種銀行の關係は如上の信託對銀行の比にあらず金融組合が乙種銀行の一大脅威となつてゐることを示してゐる、即ち本年五月末現在政府理財課調査（六、七月末統計未だ出來ず）によれば全鮮金融組合の預り金および貸付金は左の通り（單位千圓）

▲預り金

都市	三四、五一六
村落	一四、〇四一
計	四八、五五八

▲貸付金

都市	五四、三五七
村落	一四、八三四
計	六九、一九二

即ち金融組合の預金貸出は殖銀、鮮銀內地支店銀行を除き朝鮮に本店を有するいはゆる地場銀行（乙種銀行）の

預金

總額（五月末現在）五千三百十九萬八千余圓、貸出總額六千九百三十五萬八千余圓に匹敵するの勢力を示し殖銀の融資を合せると五百三十余萬圓であり、この趨勢が乙種銀行の存立を脅かしつゝあることは乙種銀行の經營者に徴しても明瞭な事實で早晩乙種銀行全部を網羅して一大聯合銀行たらねばならぬ運命にあり、本府および殖銀當局も氏の方針のもとに進みつゝあるが更に本府では本年より向ふ六ケ年內に毎年二十六組合の

割合

で百六十の金融組合設置の方針を確定したから金融組合は將來益々膨脹するものと見ねばならず自然乙種銀行對金融組合の利子問題は全鮮的になる運命を持ち然らざれば朝鮮における預金の金利問題解決は至難であるとされてゐる

金組利下は 原則年五厘方 九月一日實施か

金融組合の貸出利子引下げはこの程當局と殖銀金融組合聯合會の協議まとまりいよ〳〵九月一日より實施される模樣である。その內容は都市村落組合の現行貸出率

▲都市金組

定期年賦貸	一割四分……五分
保證貸	日歩四錢五厘……五錢
動産不動産擔保貸	同四錢……四錢五厘
手形割引	同四錢二厘四錢八厘
當座貸越	同三錢三厘……五厘

▲村落金組

定期年賦貸	一割五分
保證貸	日歩五錢
動産不動産擔保貸	四錢五厘

右都市村落共貸出は全部年利五厘方引下げこれが補塡として金融組合は三厘下げ殖銀は二厘引下げることになつたのであるが、目下殖銀より金融組合に對する貸付は特別貸は低利の五分一厘、普通貸九分であるが今回の利下げは普通資金に限り適用し聯合會から金組に對する貸付は

	都市	村落
特別	五分六厘	六分二厘
定期	九分五厘	一割五分
年賦	八分	一割二分
短期	一割五分	一割五分
當座貸越	三錢三厘	三錢三厘

右の內特別を除き全部年利三厘づつ引下げる譯である

金組貸出率は 最低九分五厘

別項金融組合の貸出利下げは殖銀の融資に對する貸出は二厘下げ八分八厘となり聯合會は一分の利鞘を七厘に縮小するので金融組合の貸出率は最低九分五厘となるのである

預金率 引下か否か 考慮はされる

金融組合が貸出率を引下げる以上これが均衡上當然預金率も引下げるべしと、一部銀行業者間に唱へられてゐる。現在金融組合と普通銀行の預金利率は、普通銀行七分六厘（納税準備を含む）に對し、金融組合は八分でこの間四厘の開きがあり預金は銀行より金組に吸收されるので普通銀行は著しく脅威を感じ、金利引下げの提唱されてゐる今日でも、預金激減をおそれてこれを斷行する決斷がつかない。殊に不自然な競爭激しき業界の合同してゐる現狀では是非共金組の預金率引下げについて銀行業者もこれにならはんとの議起こり寄り〳〵協議中であるが、何れ早晩金組並に銀行預金引下げは實現するものと見られてゐる

小運送の改善 問題視さる

朝鮮の小運送は內地における如く業界の大合同を近き將來に望むは至難であらうが少くとも現狀のまゝに放置するを許さないことだけは一般に認められてゐる所であり現在朝鮮においてこれが取締法規を多少有するは全羅北道のみで、統監府時代の理事廳において諸般取締規則の一部として運送業取締の條項が存したこともあつたが、今日においては廢止されて仕舞つて全鮮的には取締るべき何等の法も總督府にはない。たゞ地方的に慣例により便宜に際し警察署において資產信用の程度に應じて濫設の弊を矯正のため手加減してやゝ嚴重に取締られてゐたところもあつた位である。しかも一方運送業取締の對象として、倉庫業と何等區別されない他人の財產を全責任を以て保管する所あるにも拘らず彼この取締の規定に格段の相違あるは片手落といふも差支なく不正業者の跋扈の弊害を認むる以上これが取締りは總督府として一定の法令の下にこれを防止するの責務があるといはねばならぬ。しかして免許制となりたる場合において鐵道延長としての小運送は鐵道が監督しそれ以外の小運送は警務においてこれが公正を期するは當を得た施設ではあるまいかと關係當局者に當局の一部に論議されつゝあるがこの問題に關しては近く鐵道警務兩當局間において具體的研究に著手さるべき形勢である

京電社員淘汰 人件費の節約

京城電氣會社の社員淘汰は來たる九月中旬頃に發表を見ることになつてゐるがその內容は相當徹底的なものあり總員三十名に達すべく同社々員二百六十名の一割位の見込でこれがため同社の節約は給料手當賞與社宅と合せて總額四萬圓に達するはずである

米穀大會陳情 有賀會長訪問

朝鮮米穀商組合聯合會は先般咸興元山において開催の大會決議案をへて二十六日午後、有賀會長、天日幹事長は總督府を訪問陳情する所があつた

現重役に 不平 朝鐵社內の 不安な空氣

朝鮮鐵道改革の火の手は見る〳〵うちに廣がり、結局は要職されるにしても今次の總會は當然一波瀾は免れまいといはれてゐるが重役の勢ひから最近の同社內部には社員の不平爆發し現重役なかんづく社長勤務に對する反感とみにあがり、種々問題のやかましき折柄、數多の新規事業遂行さへも手につかず、いづれも改革の實現を希望してゐるので、現重役の威勢は日々失墜し、今や收拾すべからざる狀態となつてゐる不平の原因は伊藤常務就任以來內部の腐敗を招き各職員給料を一割乃至三割減俸とし大正十三年七月課長級以下の高級社員を淘汰し、これに應ずるに殊に社員を重役してその後釜にすへなほ重役の賞與手當等を增額する方針をとり、これがため社員の不平は深く〳〵根付けられてゐたのであるが、なほ同社の給與規程は現業員に薄く、非現業員に厚いので本社員に限らず各線職務の現業員の現重役に對する反感は最近殊に甚だしく營業上の支障甚大なるものがあるといはれてゐる

保險行政 改善策の 植民地の客中

內地と殖民地との生命保險行政改善につきかねて主務省から諸方面の意見を徵した結果二十六日の營業會議は內地に於て殖民地各官廳二十三保險會社及保險協會理事長矢野恒太氏より商工省に提出したる部分を摘錄すれば左の通り

一、朝鮮に支店を設けて業務を營む場合は朝鮮總督府の命令により與さる監督を受けざるべからざること

二、責任準備金に關するものを除き他の一切の統計は內地人と朝鮮人とに區別して作成提出を命ぜらるることあること

しかして右不便に對する保險會社の希望は

前記の如き不便は內地と殖民地とに於て監督法規及監督官廳を異にするより生ずるものにして殖民地における事業監督上果してその必要止むを得ざるものなりや、又一植民地行政官が當業者より徵する各種の報告書及び統計表類の如きも一般統治上の參考資料として左程にこれを必須とするや疑なき能はず、故に彼の特許意匠及び商標保護における夫れの如く內地保險業法を殖民地全般に施行すると同時にその事務はこれを商工省において統一主管することゝ爲し、その內地たると殖民地たるとを問はず商工大臣の認許を得て保險事業を營む者は孰れの地域においても自由に業務を營み得ることゝ爲し以て商工省に對するものとの重複を避くることゝせられたく、若し夫れ殖民地行政廳において當該保險會社が商工省の認許を得たるものなるや否を確めるとならばその認許書の謄本を添へてこれを屆出づるを以て足ることゝし又管內における業況資料を必要とせらるる場合には單に其契約高の增減調表を徵するに止められんことをのぞむ

經濟タイムス

◇

滿洲では十年後に七千町歩の桑畑と八十萬貫の繭を作るため滿洲蠶業會の成立が考へられて居る

◇

片倉製糸はブラジルのサンパウロ州中央線モジダスクルーセズ驛附近に農場五百町歩を經營し主として養蠶を行ふ

◇

大藏省の金融制度調查準備委員會は近く終了、いよ〳〵秋冷と共に本委員會に入る

◇

インド幣制改革案は研究の餘裕を與ふるため議會に於ける審議を延期するに決した

◇

淺野總一郎氏は郵東合併後海運界隱退につき功をみとめれ勳二等に敍せらる。

鮮米移出激增

昨年の稻作は前年に比し豐作であつたことと滿洲粟の輸入增加に依り米の移出增加し八月中旬四百九十七萬石に達してゐるが前年同期に比し七十七萬石の增加を示して居る十月の新穀現までには五百四十萬石を突破する見込みである

棉采共進會

去る十月全羅南道に開催する棉作共進會參加道の打合せに付、九月二日より二日間木浦にて打合せ會を開きこの機會に於て棉花販賣及獎勵につき協議をなす

◎株 式◎

買物續かず 秋相場は 期待すべきか この邊を實追ふのは危險

前場 昨引當の氣先今朝も……

前日の引け具合から幾分氣を持て來たやうに見られたが今朝も寄付き一寸味な處を見せて止めにはダレて仕舞つた相場はまだ保合の範圍を脫し得ないものと見へる前日來好勢だつた綿絲が一息の狀態になつた

關係 もあらうが第一久しい保合に倦惑然の低くなつたことが最大原因と見られる殊に取組關係から見て買方は久しい間高率なる日歩を拂ひ且つ相場はヂリ貧の

商情 を廻つて居るのであるから實に惨〳〵たるもので損得を放れてヤケクソ的に買玉を維持せる嫌ひがある此狀態で多少相場が直つて來ても迫賣しするだけの力は無く仕掛である併し財界の大勢何等不安がないと云ふ底實があることなく金融關係

順調 にあり弗々日銀利下げを期待するものも生じて來一方農作物も昨今の模樣が示す如く豐作らしい等の事情は只人氣の擡頭に待つばかりであるから秋相場の出現も從來のみとは云ひ難く從つて此邊の値頭を實追ふのは最も警戒を要するものと觀察する

後場 阪地の取引を入れ手堅く始めたが硬軟共依然警戒を解かず鐘阪地の小動みに買物續かず小口の商內のみでありたが結局京取大新は變らず鐘新は二圓丁度と引締り閑散乍ら小戾りに大引

▲京取十錢高 ▲鐘新六十錢高 ▲大新十錢安

鎮平銀受渡

（安東）安東取引所に於ける二十七日限り鎮平銀の受渡しは十六萬七千一兩で受渡標準値新富南に付一圓五十錢〜此の代金二十五萬五百圓である

後場 阪地の保合移りに賣買共に極度に見送り諸株一本づゝの値札を付けたのみで保合大閉散裡に大引

▲京取保合 ▲鐘新十錢高 ▲大新十錢安

大阪當限前上

前引に七割落を移し三圓五十錢よりヂリ〳〵六十錢際に戻して引

期近の手當米難から先限と漸次期の擴大を告げつゝあつた阪地は今朝當限の納會に際し賣方の前上げを餘儀なくし四十圓二十四錢より大引七十八錢と五十四錢方の躍騰を演じ棉尾の波瀾を描いて納會につたものも僅か七千四百石の取組であつたに過ぎなかつた爲然し先限は其割に力添はず六圓七十錢際より僅かに告げ一時五萬石內外の取組であつて居た三木吉村の一派が先限に對しは一時賣玉を手仕舞ひ逆に買鞘むで居た模樣に戰氣づいて再び賣出動に變つた爲相場が疾くに右兩日の對變化を見透かし早たる一部の手口は假に反對の筆に買向ひ今や十六圓八九十錢の爭奪に熱中して來たらしい

中限は骨拔

中限は買方丸ウの手仕舞ひにより他に之と云ふ手口がなくなつたが又賣方中にも實米筋の群山朝日精米所が全部賣玉を手仕舞つたので今の處大邱の若松商會が賣玉を維持して居るだけである現在の採算では何處の米を渡しても引合はないので之れとて渡米の途行はどうかと云はれて來た兎に角買方は小口ながら地場の精米筋か大部分であるから寧ろ買方の方が韜晦れが方は一時の勢ひに引替へ全く骨拔き役となつた

◎期 米◎

氣崩れ小戾

前場 大阪の安移りに三十三圓六十錢と寄付小口買方の嫌氣投げに三十六錢と崩れたるが跡大阪の引返し移りに五十錢際に戾して引

後場 大阪は當限落後の戾歩

幾分良好

（東京電報）十五年度內地水稻作況は二十七日午後三時農林省より發表されることになつた而して本年の稻作は苗代並に移植時期の水不足及七月頃迄、氣溫低くかりし爲め、苗の成育及移植稍々遲れしも、其後日照り多く氣溫相當高かりしにより成育順調に進み病蟲害も概して少なかりし爲め八月十五日現在作況は全國より見て十四年の作況と事情酷似し幾分良好なるものあり普通興味を以つて見られてゐるが普通以下のことはあるまいと

仁川穀物出入（廿七日）

紐落	（低）	四五八
玄米	（以）	一、二五〇
大豆	（以）	八六〇

東西當限受渡

大阪受渡高七千四百石値段三十九圓九十錢東京受渡高一萬六千八百石値段三十七圓七十錢

◎正 米◎

チリ〳〵安

京城 買物薄ながら人氣堅さにヂリ〳〵下押し丸キ三等三五圓二〇四等三四圓七〇地廻り改良都三四圓三〇神力三三圓七〇と一二十錢方の安唱へである

仁川 丸キ角チ三等三五圓四〇等三四圓五〇地廻米三一圓五〇一等白米三九圓七八〇糯神力十錢九在來種十錢八厘見當にて小口取引

正米標準値

丸キ四等	三四圓七〇
白米御値	四一圓五〇

◎商 況◎

大豆 （氣丈）龍山四等一七圓一〇長湍一六圓五〇金泉一六圓〇錢一六圓六〇見當の氣丈持合

府內綿糸布商況

米棉六〇安仰棉二〇高材料に三品も小弱く保合ひ鮮商閑散には何れも新甫持もの姿にして市中現物は不相變穩に保合ひ弗々ながら賣行き薄々

綿糸布 （聯合會廿七日）

▲三エー二六八〇〇▲金剛山二三二〇〇▲双口一七二〇〇▲擴管二三〇〇〇▲提重二一九〇〇▲飛犬（一〇）一二〇〇▲雙女（一〇）二三五〇〇▲納米棉竹九三

鮮魚 （京城魚市場廿七日）

釜山海產市況（廿六日）

▲鮮魚（低落）水揚高三千六百四十九圓十八錢入船數は百四十六艘と相當漁獲も豐富だが與地の買氣依然の引合で相場は落潮沿々

△タヒ三五△フカ一〇△アワビ三五△ヒラメ一二△エビ七五△タコ一六△コノシロ二二△メバル一三△グチ七△スズキ二五△ハモ二〇△ハウヲ二六△ラバ六△タチ四雜五

▲開鹽 貿易筋は品薄と地場の高値唱へに買氣を阻まれ見送りの姿で市況は閑散だが手持筋は無碍の安値には賣らず相場は十八九圓といふ處

十貫に付圓▲タイ四五▲小ダイ五〇▲車エビ二〇▲小エビ六五▲カジキ三五▲サラ八▲サワラ二五▲アヂ一五▲コノシロ二五▲メバル二〇▲ヒラメ一八▲タコ一一▲スズキ四五▲ハモ二二▲アワビ四五▲ニベ一三▲サヨリ四五▲生ニブ二五▲アイ二〇

外糖

▲キューバ實糖二弗十六分七▲ヂヤワ糖八月限一〇ギルダ十六分十一▲倫敦糖八月限一志五片四分の一

海外經濟電報

倫敦銀塊	二八片八分の七
英米爲替	四弗八五仙十六分の七
米　棉	六十錢高
中　棉	三十五錢高
スチール株	一四七弗二分一
アナゴンダ株	四九弗丁度
紐育銀塊	六二仙四分の三
對米爲替	四七弗八分七
米　棉	ストリックト ミツドリング
現物六二圓	先物六二圓

對外爲替（鮮銀建値）

倫敦	一志一一片八分五
紐育	四七弗四分三
上海	六八兩八分五

鮮銀帳尻

發行高	七一、三七二、四八〇
正貨準備	三四、三九九、四三〇
保證準備	四七、七四三、〇三〇

日銀帳尻

發行高	一、一五九、六〇〇	增
正貨準備	一、〇五六、一三三	
海外發行	八四四三	減
貸出高	二六八、二三三	增

內地コール

東京

翌日拂	一、八〇〇より	九〇
無條件	一、九〇〇より	九五
月越	一、八〇〇より	九五
月越	一、六〇〇より	九五

京城手形交換高（二十七日）

枚數	三、一三枚
金額	一、五六二、九六一圓

銀行取引停止處分

▲麗雲洞八八 開閉社材務部

落穗を拾ふ

▲金剛山電氣の山內專務、常務時代には京城藝術ではやされ時間に余裕もあつて藝術者らしいふるまひもあつたらしいが▲重役の上に技師長を兼ねて見るとその日々のいそがしさにツイ京城の夜がおそろしくなり▲京城の用事がすめばサッサと鐵原本社の寄宿舍の一室にひつ込んでしまふ山▲その志やよみすべきものなり▲月余ばかり上京しての通り歸城したが相變らず暑さを避けたかと聞へばさにあらず▲タッタ一日ひまがあつたからせがれと一しよにトンボ釣をしやつたと▲とにかくトンボばかりでなく例の增資を釣上げて來はせぬかとおもはせるほど元氣がよく龍者との會見をおはつたものです

株式（廿七日）

京取短期

	寄付	大引	高値	安値
京取（前場）	一二九・二	一二九・二	一二九・五	一二九・二
京取（後場）	一三・〇	一三・〇	一三・〇	一三・〇
鐘新（前場）	一三・〇	一三・〇	一三・〇	一三・〇
大新（後場）	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇

算定と日歩

	算定（圓）	代用價（圓）	日歩（厘）
京取	一二九・〇〇	一九八〇	七六
鐘新	二〇二〇〇	一一〇	七七
大新	一〇一〇〇	三、六〇	八五
仁取	八七〇〇	一〇	三五
同新	三三〇〇	（不三〇〇）三	三五
安取	九〇〇	一六〇	二五
朝紡	一八〇〇	四八	五
鐘紡	一三〇〇	二〇	七
東紡	二二〇〇	二〇	五
新紡	[illegible]		三
久食	六八〇〇		一

出來高

	出來	不申
長期	四、一八八	
累計	一、二一〇〇	
短計		
累計	一五〇、七一〇	

	賣方	買方	限建玉
京取	八	一四	四、五六〇
鐘新	五	一八	六一〇
大新	四	一四	五、三六〇
久原		二	二〇〇
二新	三	三	一〇〇
安取	一	四	二〇〇

東京現株

東株	一九一・三〇
同新	一七六・五〇
郵船	七〇七〇
満鐵	五〇・八〇
日石	一三一・八〇
鐘紡	二六・二〇
朝新	二八、二〇
同新	六七、九〇
東電	四〇、三〇
日新	一九、四〇
安田	一七・〇〇

大阪長期

	寄付	引
前場 大新	二六三・三〇	二六三・七〇
同株新	一五五・〇〇	一五四・六〇
同紡新	一六・〇〇	一六・一〇
日鐘新	一〇四・三〇	一〇四・一〇
久新	[illegible]	[illegible]
同株新	[illegible]	[illegible]

大阪短期

	寄付	大引
前場 大新	一〇三・〇〇	一〇三・七〇
鐘新	一五二・七〇	一五二・九〇
入鐘	六六・一〇	六六・〇〇
大阪東新	一七五・六〇	一七五・七〇
後場大新	一〇三・〇〇	一〇三・七〇
鐘新	一五二・七〇	一五二・七〇
入鐘	六六・〇〇	六五・九〇
大阪東新	一七五・六〇	一七五・五〇

安東株式

前場寄付	八・三〇
大引	八・三〇

▲期米（廿七日）

仁川

	當限	中限	先限
前場寄付	三三・四〇	三三・五五	三三・六〇
二節	三三・二〇	三三・五三	三三・五〇
三節	三三・三〇	三三・五一	三三・四〇
後場寄	三三・二〇	三三・五二	三三・五九
二節	三三・二〇	三三・五一	三三・五一
三節	三三・二〇	三三・五一	三三・五一
大引	三三・二〇	三三・五七	三三・七六

出來高	五、八〇〇	八、九〇〇	一一、七〇〇
累計	五、九五八、四〇〇		

	本日	前日
仁川	三三・五一	三三・七九
大阪	三七・九六	三七・九〇

仁川合せ

當限賣方 金太五七〇〇▲丸イ一

中限買方 丸ウ四五〇〇▲丸マ一二〇〇▲丸カ一〇〇
中限賣方 金太六九〇〇▲丸ウ一〇〇▲丸イ一〇〇
同買方 丸玉三四〇〇▲丸マ一〇〇〇▲丸富二〇〇〇▲ス丸二一〇〇
先限賣方 金太八五〇〇▲丸イ三五〇〇▲ス丸二五〇〇▲福丸二〇〇
同買方 丸玉七八〇〇▲丸富二九〇〇▲丸マ一四〇〇▲丸カ一〇〇▲丸ウ五〇〇▲ス丸二〇〇

●東京 前場 後場

當限	[illegible]	・九一
中限	納・會	・九八
先限	三五・〇五	・〇一

●大阪 前場 後場

當限	納・會	・七八
中限	三六・七〇	・八一
先限	三七・〇〇	・九六

神戶 前場 後場

當付	三六・九七	三六・八二
先付	三六・七二	三七・〇九

●下關 前場 後場

當付	三五・六九	三五・八五
先付	三五・七九	[illegible]

●若松 前場 後場

當付	三五・一一	三五・二三
先付	三五・二四	三五・四九

●大阪三品（廿七日）

	前場寄付	同引	後場寄付	同後引
八月	二四一・六	二四一・七	二四〇〇	二三九九
九月	二四一・六	二四一・八	二四〇九	二四一九
十月	二四二・六	二四二・八	二四一三	二四一二
十一月	二四二・七	二四二・七	二四一八	二四一三
十二月	二四四・四	二四四・八	二四一三	二四一〇七
一月	二四三・七	二四三・八	二四〇九	二四一一
二月	二四三・〇	二四二・九	二四一	二四一〇

●橫濱生絲

	當限	先限
前場寄	一五九・七〇	一六八・一〇
同止	一六一・七〇	一七〇・三〇
後場寄	納・會	一七〇・五〇

●大阪砂糖

	ダイ	先限
前場寄	二三・七六	二三・四六
同止	二三・七六	二三・四四
後場寄	[illegible]	[illegible]

●砂糖現物（日糖ST）

賣値 二三・六〇 買値 二三・五〇

●鎮平銀

前日後場寄	同大引
一・五一	一・五一五
本日前場寄	同大引
一・五一四	一・五一五

鮮內延べ（廿七日前場）

●釜山

九中	三五・二〇	出來高	三五・三〇
九末	三五・四〇	大引	三四・七〇
十中	三四・二一	四・二七	二二〇〇石

●群山

九中	三三・八〇	三五・四〇
九末	三三・八〇	三四・〇〇
十中	三三・七五	一四・九〇〇石

●大邱

九中	三三・九八	三五・九〇
九末	三三・二四	三五・一〇
十中	三三・二八	一九三〇〇石

株式賣買 大阪竹原商店 朝鮮總特約店 京城現株取引市場仲買人 新田耕市商店 京城府黃金町二丁目 電話（本局）二七〇、五七〇、一九六 （三四六、自宅三三九〇）

各地の天氣

（廿七日）

東京晴天	木浦曇天
大阪晴天	仁川晴天
下關晴天	平壤晴天
釜山晴天	安東晴天
大邱晴天	奉天晴天
群山晴天	大連晴天

○ 桑野仲買店 仁川府濱岸町三丁目 電話長九二番

◎ミツワ家庭藥

處方を公開し內容を明記せる本邦唯一の 理學博士藥學士小平氏監督製劑

處方、用法、用量は說明書に詳記

◎ミツワ健胃錠

適應 食慾減退、食物停滯、消化不良、胸燒、嘈雜、嘔吐、胃酸過多、胃弱、神經性胃病、急性及慢性胃加答兒等。

▼如斯人は◎ミツワ健胃錠を用ふべし▲

一、食事の進まぬ人 一、胃部の痛む人 一、胃加答兒の人
一、消化の不良い人 一、嘔氣の出る人 一、胃の痛む人
一、食傷をした人 一、嘔吐のある人 一、胃弱の人

定價 百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢

◎ミツワ消化錠

適應 消化不良、食物停滯、食慾缺乏、過食、胃加答兒、胃酸過多、胃弱、癌痞、食血、榮養不良、病後恢復等、消化を促さんとする場合。

▼如斯人は◎ミツワ消化錠を用ふべし▲

一、食過ぎた人 一、胃部の痛む人 一、胃加答兒の人
一、食餌の進まぬ人 一、胃部の張る人 一、病後や產後で榮養の不良い人
一、消化の不良い人 一、胃部の重苦しい人 一、胃腸障害ある人

定價 百錠入 金四拾錢 三百錠入 金壹圓

◎ミツワ緩下錠

適應 習慣便秘、胃腸、腸、心臟、腦等の病に因る便秘、其他便秘一般。

▼如斯人は◎ミツワ緩下錠を用ふべし▲

一、便通が無くて頭痛のする人 一、食慾の無い人 一、腹部の張る人 一、常習便秘の人 一、緩和な便通を得たい人

定價 百錠入 金貳拾五錢 三百錠入 金六拾錢

◎ミツワ止瀉錠

適應 過飽或は不良の飲食又は腹冷より起る下痢、急性傳染病以外の痢に因る下痢。

▼如斯人は◎ミツワ止瀉錠を用ふべし▲

一、飲過ぎて下痢する人 一、腹冷して下痢する人 一、下痢して出の張る人
一、食過ぎて下痢する人 一、下痢して腹の痛む人 一、裏急後重に苦しむ人

定價 六拾錠入 金四拾錢

◎ミツワ制酸錠

適應 宿醉、酒の過飲、發熱、菓子類の過食、胸燒、曖氣、嘈雜、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒等。

▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲

一、酒に惡酔した人 一、甘い物を食べ過ぎた人 一、嘔吐のする人 一、消化の不良い人
一、酒を飲過ぎた人 一、曖氣の出る人 一、溜飲の起る人 一、嘔氣のある人
一、宿醉した人 一、食慾の無い人 一、胃酸の過多なる人

定價 百錠入 金貳拾錢 三百錠入 金五拾錢

◎ミツワ驅蟲錠

適應 蛔蟲、蟯蟲等腸內に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の發生を疑ひある場合。

▼如斯人は◎ミツワ驅蟲錠を用ふべし▲

一、惡心や嘔吐を催して 一、頭痛や眩暈がして 一、食慾が減つて
一、腹痛がして 一、食餌が進み過ぎて 一、或は下痢し或は便秘して
腹工合が悪くて ―腸內に蛔蟲や蟯蟲の寄生して居る疑ひのある人

定價 六十錠入 金壹圓

◎ミツワ解毒錠

適應 腸胃病の豫防、腸胃の防腐殺菌、傳染病流行時の豫防。

▼如斯人は◎ミツワ解毒錠を用ふべし▲

一、不良い飲食物を攝つた人 一、腸胃の防腐消毒したい人 一、傳染病者に接した人
一、下痢する人 一、腸胃病を豫防したい人 一、チフス、コレラ、赤痢を豫防したい人

定價 六十錠入 金參拾五錢

▼以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり▲

◎清涼錠 ◎人參錠 ◎治痔藥 ◎鎭咳錠 ◎肥胖錠
◎解熱錠 ◎複方人參錠 ◎肺疾洗滌液 ◎鎭痛錠 ◎汗疹錠
◎祛痰錠 ◎婦人藥 ◎洗眼液 ◎驅蟲錠 ◎頭痛錠
◎鎭咳錠 ◎婦人坐藥 ◎口病液 ◎接毛藥 ◎感冒錠
◎健胃錠 ◎ 歯痛液 ◎腋臭藥 ◎傷藥
◎含嗽錠 ◎散布藥 ◎蟲藥

全國の藥舖、及び各百貨店。其他にて取次販賣す、最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣店御希望の方は至急御照會あれ。

小山田醫學士編 家庭治療法（定價壹圓）（郵稅共）

◎ミツワ石鹼本舖 丸見屋商店 東京日本橋區馬喰町

藝術家らしい 珍らしい訴訟

【大阪電報】藝家が贔屓された趣要、氣分が出なくなつて給が付けなくなつたからと損害賠償の請求をした藝術家……の同村肥田宗吉の……を相手取り名譽毀損および慰藉料二千圓、ケイの慰藉料五百圓の請求訴訟の口……

一年一月より家賃をみ拂にずまる三月に家賃の代りに家具の……家財を持ちだした上差押的行爲で……に一枚に一圓として損害金一千圓名譽毀損の慰藉料一千圓を支拂はるのため重大な名譽を受けたから……

野菜賣りは 全部違反者

コレラ豫防のため府內で……に販賣……取締つてゐることは既報の如くだが、鍾路署では廿六日早朝から……調べたが全部で二名を除くはことごとく違反者で……いに驚き一層嚴重に取締ること……

野外活動寫眞

京城府にては左記日割にて毎夜八時半から……

日日 西大門……七日……
八日 東大門……